

指定年月日・番号	昭和49年11月14日 加古第49-15号
告示年月日・番号	昭和50年1月14日 第64号

承 諾 書

この図面記載のとおり道路の位置の指定・変更・廃止を承諾します。

昭和 年 月 日

(申請者) 太陽住宅株式会社
代表取締役 橋本敏之 殿

道路の幅員	4.00 M	道路の延長	42.70 M	道路の面積	227.30㎡
-------	--------	-------	---------	-------	---------

工事着手日	昭和 年 月 日	工事完了日	昭和 年 月 日
-------	----------	-------	----------

道路管理者住所氏名	加古川市加古川町中津562番地の1 太陽住宅株式会社 代表取締役 橋本敏之 電話
-----------	---

道路となる土地の地名地番	地目	権利の種類	住 所	氏 名
加古川市加古川町大野字中田412~1	田			
同上412~2	宅地			
同上412~4	宅地			
同上413	田			
同上412~1	田			
同上412~2宅地				

(上記承諾に関する特記事項を記入してください。)

備 考

図面作成者住所氏名

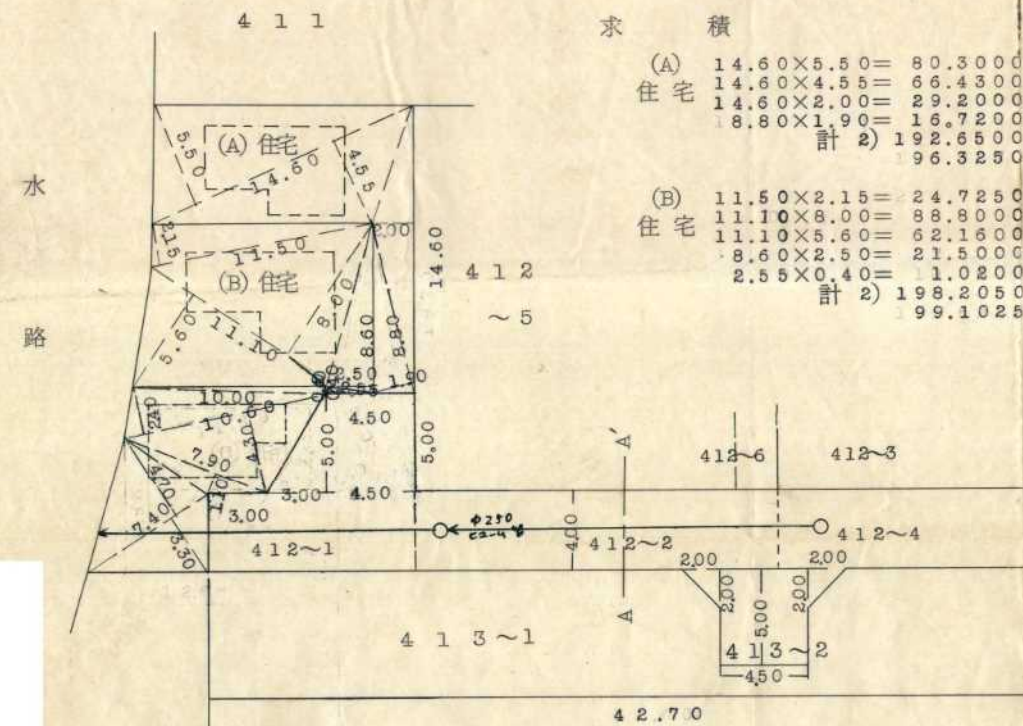
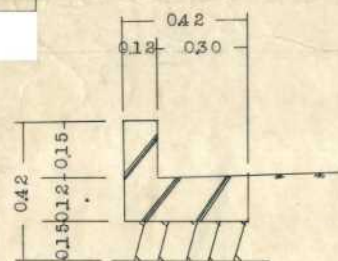
印

凡 例

方 位	→	既存道路及び既指定道路 (年月日・番号記入)	市 町 村 界	-----
申請する道路の 位置(朱書)	延長	今後予定する道路	既存建築物 (用途を記入)	□
標識の位置	⊕	地 番 界	予定建築物 (用途を記入)	□
下水・側溝等	→	敷 地 界	-----	

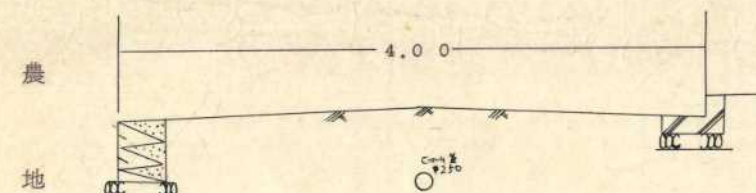
〔注 意〕

- 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利(所有権、借地権等)をそれぞれ記入すること。
- 図面にも地番号、権利の種類及び氏名を記入すること。
- 附近見取図・道路図及び標準断面図を記載し、方位は一致させること。
- 延長は、幅員別に記入すること。
- 本用紙のみで記入できない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と割印して追加すること。
- 申請書(正・副)には本用紙(追加紙を含む)のコピーを添付し、本用紙は別に(同時に)提出すること。

側溝詳細
S=1:20

A - A' 断面図

S=1:40



指定年月日・番号	昭和49年11月8日 第49-14号
告示年月日・番号	昭和50年1月14日 第64号

承諾書

この図面記載のとおり道路の位置の指定・変更・廃止を承諾します。

昭和 年 月 日

(申請者)

殿

道路の幅員	4.34 M	道路の延長	5.00 24.50 M	道路の面積	122.08 m ²
-------	--------	-------	-----------------	-------	-----------------------

工事着手日	昭和49年8月25日	工事完了日	昭和49年9月25日
-------	------------	-------	------------

道路管理者住所氏名	電話	番
-----------	----	---

道路となる土地の地名地番	地目	権利の種類	住所	氏名
--------------	----	-------	----	----

和石川市平岡町新在	2207-6	宅地		
同市同所	2207-1	宅地		

(上記承諾に関する特記事項を記入してください。)

備考

図面作成者住所氏名

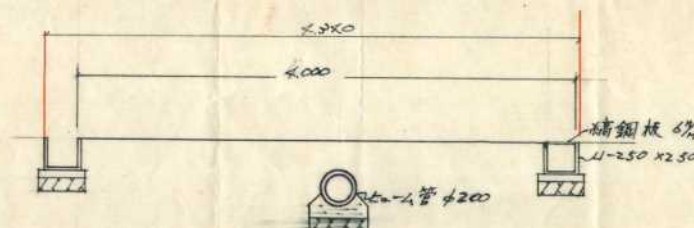
印

凡例

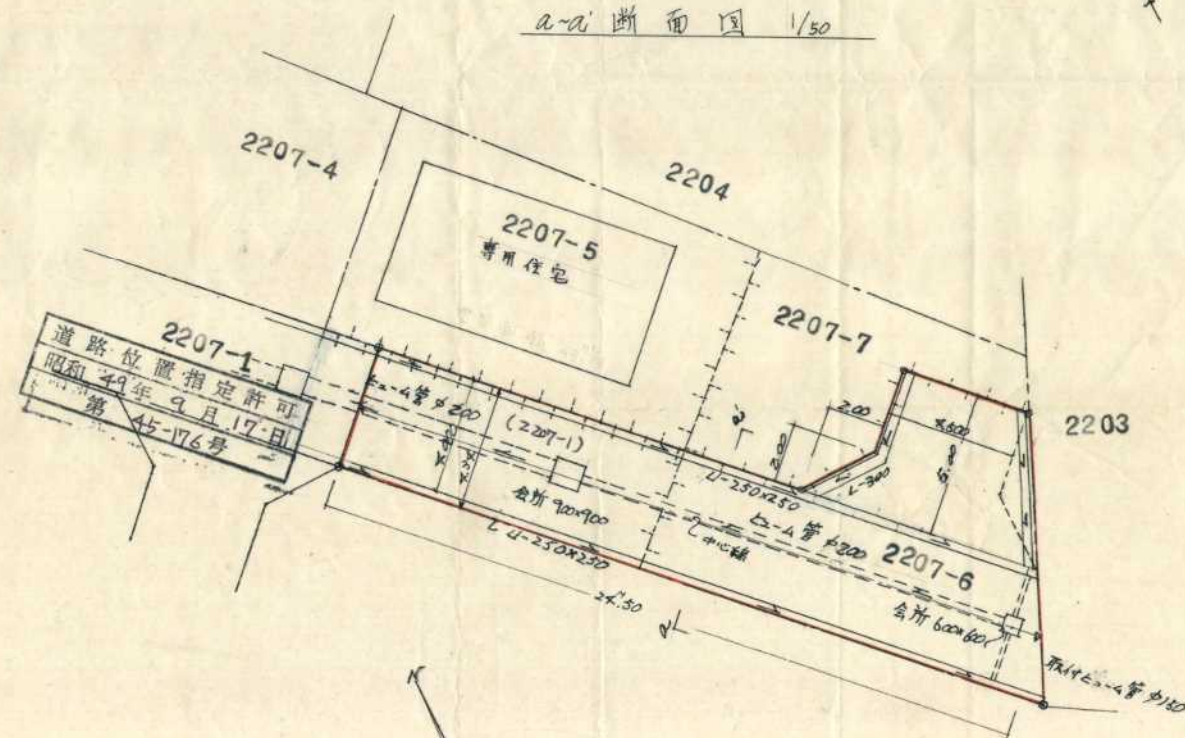
方位	→	既存道路及び既指定道路 (年月日・番号記入)	市町村界	-----
申請する道路の位置(朱書)	———	今後予定する道路	既存建築物 (用途を記入)	□
標識の位置	⊕	地番界	予定建築物 (用途を記入)	□
下水・側溝等	———	敷地界		

〔注意〕

- 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利(所有権借地権等)をそれぞれ記入すること。
- 図面にも地番号、権利の種類及び氏名を記入すること。
- 附近見取図・道路図及び標準断面図を記載し、方位は一致させること。
- 延長は、幅員別に記入すること。
- 本用紙のみで記入できない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と刻印して追加すること。
- 申請書(正・副)には本用紙(追加紙を含む)のコピーを添付し、本用紙は別に(同時に)提出すること。

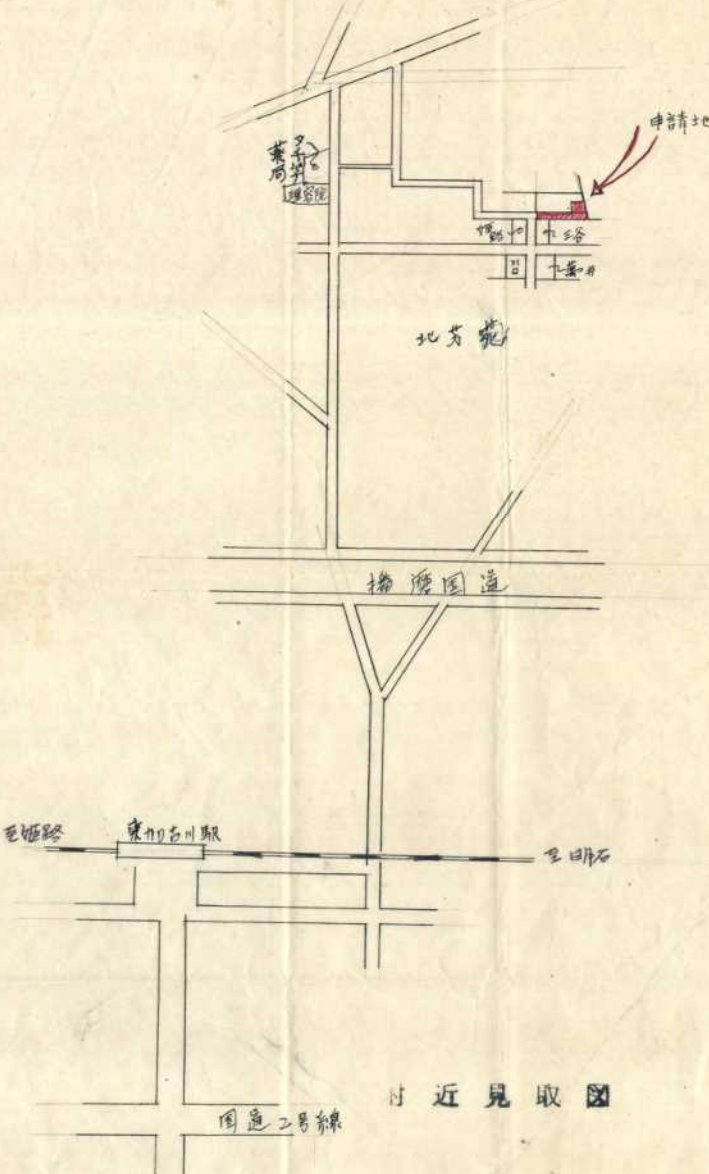


a-a'断面図 1/50



平面図 1/200

既設下水管への増設については同意項であり排水についても完了である。



附近見取図

指定年月日・番号	昭和49年10月30日 加士第49-15号
告示年月日・番号	昭和49年12月17日 第2530号

承 諾 書

この図面記載のとおり道路の位置の指定・変更・廃止を承諾します。

昭和49年10月7日

宮下住宅株式会社

(申請者) 代表取締役 宮下 竹次 殿

道路の幅員 4.00 M 道路の延長 35.00 M 道路の面積 144.00² M

工事着手日 昭和49年10月20日 工事完了日 昭和49年11月25日

道路管理者住所氏名 加古川市加古川町大野316番地
宮下住宅株式会社
代表取締役 宮下 竹次 電話

道路となる土地の地名地番 地目 権利の種類 住 所 氏 名

加古川市加古川町
中津字西角550番1 宅 地同所同宮 公衆用
550番4 道路

(上記承諾に関する特記事項を記入してください。)

備
考

図面作成者住所氏名

印

凡 例

方 位 → 既存道路及び既指定道路 (年月日・番号記入) 市 町 村 界 ————

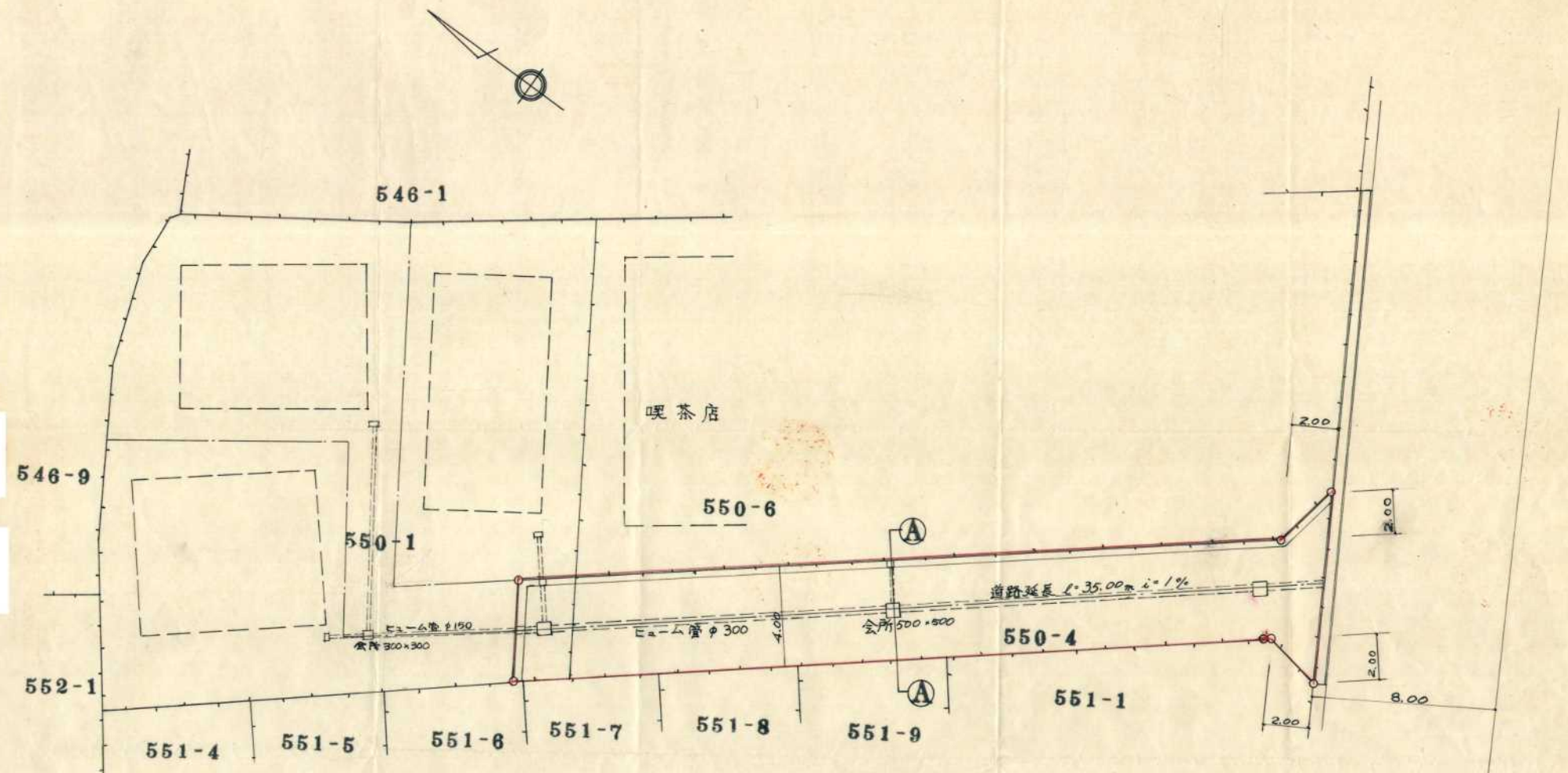
申請する道路の位置 (朱書) 延長 今後予定する道路 ———— 既存建築物 (用途を記入)

標識の位置 ⊕ 地 番 界 ———— 予定建築物 (用途を記入)

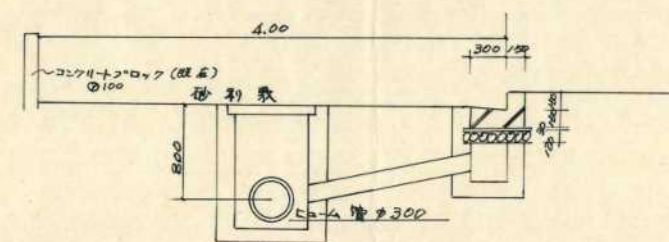
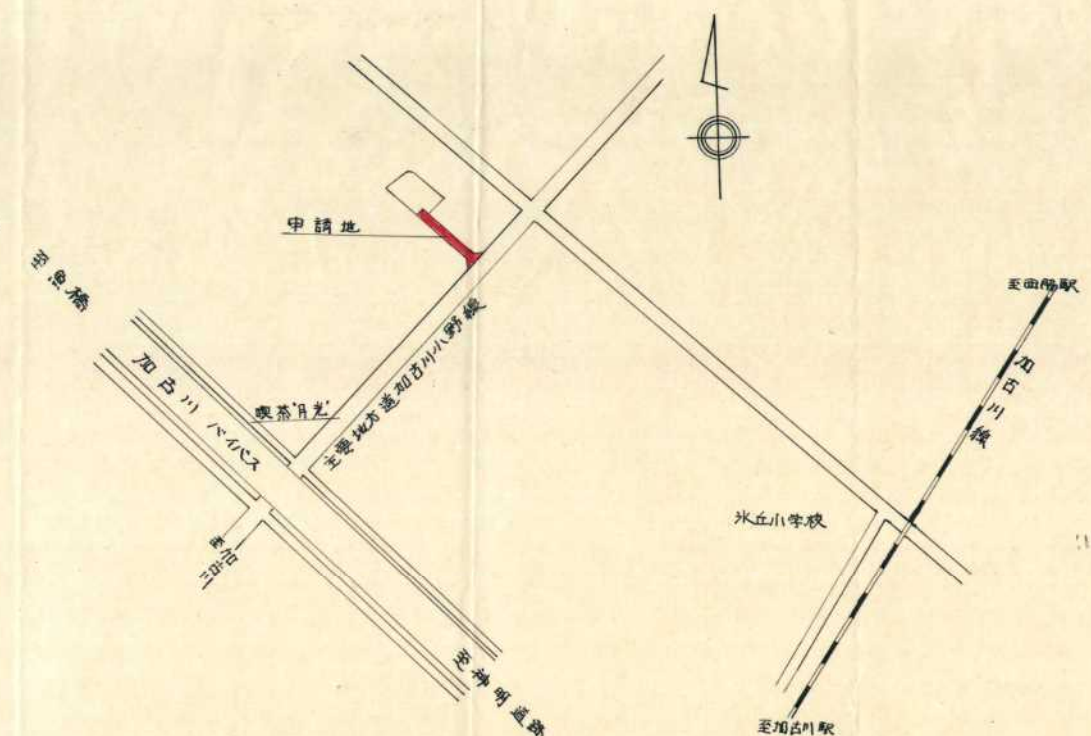
下水・側溝等 敷 地 界 ————

〔注 意〕

- 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利 (所有権、地権等) をそれぞれ記入すること。
- 図面にも地番号、権利の種類及び氏名を記入すること。
- 附近見取図・道路図及び標準断面図を記載し、方位は一致させること。
- 延長は、幅員別に記入すること。
- 本用紙のみで記入できない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と割印して追加すること。
- 申請書 (正・副) には本用紙 (追加紙を含む) のコピーを添付し、本用紙は別に (同時に) 提出すること。



平 面 図 S=1:200

A-A
断 面 図 S=1:50

見 取 図

指定年月日・番号	昭和49年11月16日 第49-16号
告示年月日・番号	昭和50年1月14日 第64号

承諾書

この図面記載のとおり道路の位置の指定・変更・廃止を承諾します。

昭和 年 月 日

(申請者)

青木木材住宅株式会社
代表取締役 青木恵信 殿道路の幅員 4.240 M 道路の延長 26.20 M 道路の面積 119.57 m²

工事着手日 昭和 年 月 日 工事完了日 昭和 年 月 日

道路管理者住所氏名 加古川市平岡町二保905番地5
青木木材住宅株式会社代表取締役 青木恵信 電話 番

道路となる土地の地名地番 地目 権利の種類 住所氏名

加古川市平岡町
山之上字殿山567-5 宅地

(上記承諾に関する特記事項を記入してください。)

図面作成者住所氏名

印

凡 例

方 位 → 既存道路及び既指定道路 (年月日・番号記入) 市町村界

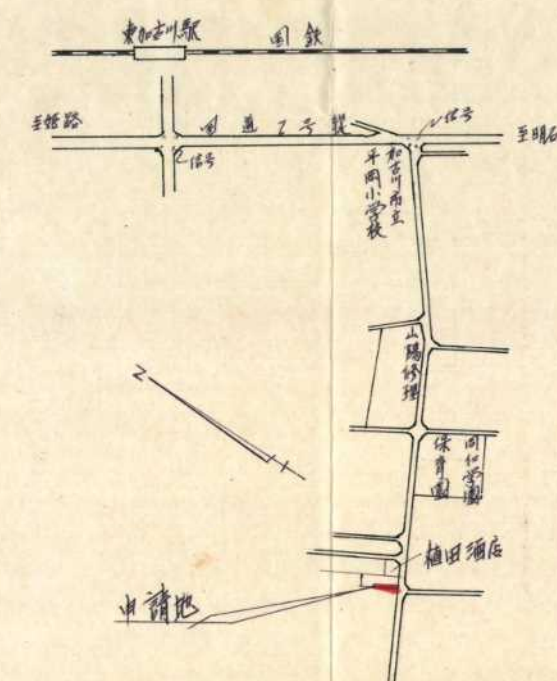
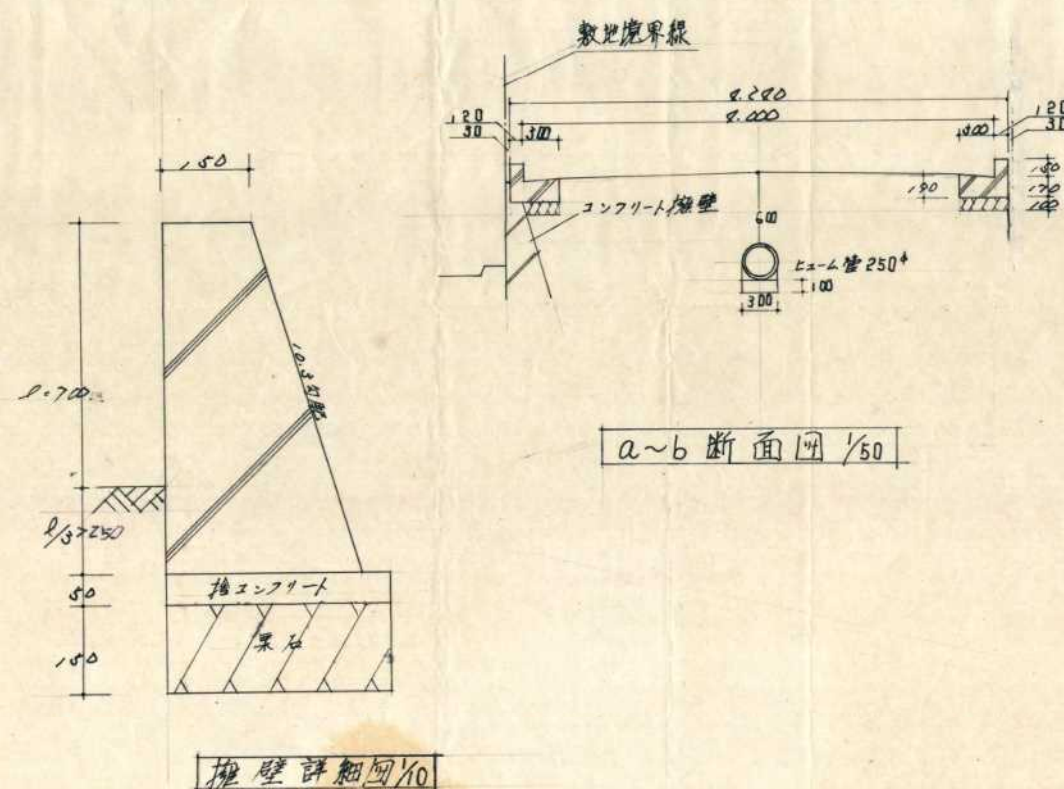
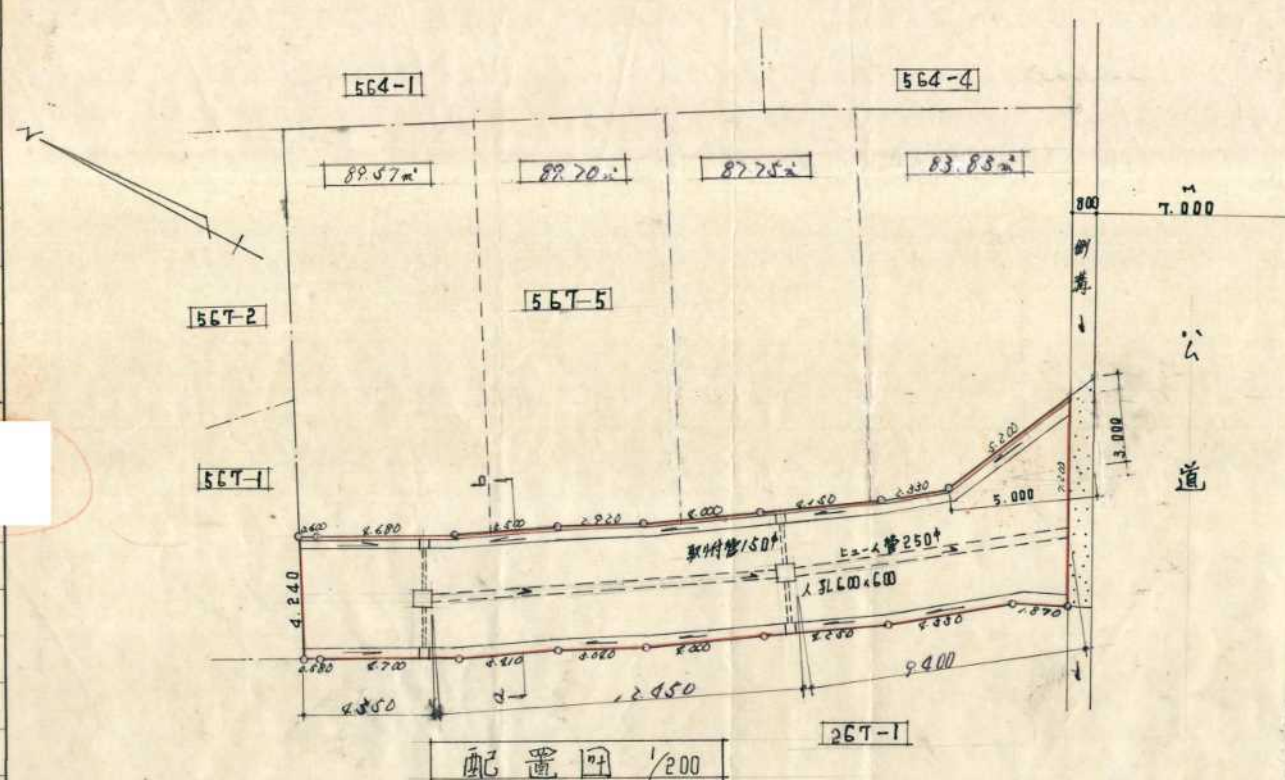
申請する道路の位置 (朱書) 延長 今後予定する道路 既存建築物 (用途を記入)

標識の位置 ⊕ 地 番 界 予定建築物 (用途を記入)

下水・側溝等 散 地 界

〔注 意〕

- 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利 (所有権借地権等) をそれぞれ記入すること。
- 図面にも地番号、権利の種類及び氏名を記入すること。
- 附近見取図・道路図及び標準断面図を記載し、方位は一致させること。
- 延長は、幅員別に記入すること。
- 本用紙のみで記入できない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と割印して追加すること。
- 申請書 (正・副) には本用紙 (追加紙を含む) のコピーを添付し、本用紙は別に (同時に) 提出すること。



指定年月・番号	昭和49年11月19日 第49-17号
告示年月・番号	昭和50年1月14日 第64号

承諾書

この図面記載のとおり道路の位置の指定・変更・廃止を承諾します。

昭和49年10月3日

(申請者) 有限会社 藤原住宅
代表取締役 藤原長治

道路の幅員 4.24 M 道路の延長 18.00 M 道路の面積 76.32

工事着手予定期日 昭和49年10月30日 工事完了予定期日 昭和49年11月15日

道路管理者住所氏名 明石市貴崎3丁目6番1号
有限会社 藤原住宅 代表取締役 藤原長治

道路となる土地の地名地番 地目 権利の種類 住所 氏名

明石市貴崎町新在家 地番 470-14 470-15 宅地

明石市貴崎町新在家 地番 470-14 470-15 宅地

明石市貴崎町新在家 地番 470-14 470-15 宅地

明石市貴崎町新在家 地番 470-14 470-15 宅地

明石市貴崎町新在家 地番 470-14 470-15 宅地

明石市貴崎町新在家 地番 470-14 470-15 宅地

明石市貴崎町新在家 地番 470-14 470-15 宅地

明石市貴崎町新在家 地番 470-14 470-15 宅地

明石市貴崎町新在家 地番 470-14 470-15 宅地

明石市貴崎町新在家 地番 470-14 470-15 宅地

明石市貴崎町新在家 地番 470-14 470-15 宅地

明石市貴崎町新在家 地番 470-14 470-15 宅地

明石市貴崎町新在家 地番 470-14 470-15 宅地

明石市貴崎町新在家 地番 470-14 470-15 宅地

明石市貴崎町新在家 地番 470-14 470-15 宅地

明石市貴崎町新在家 地番 470-14 470-15 宅地

明石市貴崎町新在家 地番 470-14 470-15 宅地

明石市貴崎町新在家 地番 470-14 470-15 宅地

明石市貴崎町新在家 地番 470-14 470-15 宅地

明石市貴崎町新在家 地番 470-14 470-15 宅地

明石市貴崎町新在家 地番 470-14 470-15 宅地

明石市貴崎町新在家 地番 470-14 470-15 宅地

明石市貴崎町新在家 地番 470-14 470-15 宅地

明石市貴崎町新在家 地番 470-14 470-15 宅地

明石市貴崎町新在家 地番 470-14 470-15 宅地

明石市貴崎町新在家 地番 470-14 470-15 宅地

明石市貴崎町新在家 地番 470-14 470-15 宅地

明石市貴崎町新在家 地番 470-14 470-15 宅地

明石市貴崎町新在家 地番 470-14 470-15 宅地

明石市貴崎町新在家 地番 470-14 470-15 宅地

凡例

方位 既存道路及び既指定道路 (年月日・番号記入) 市町村界

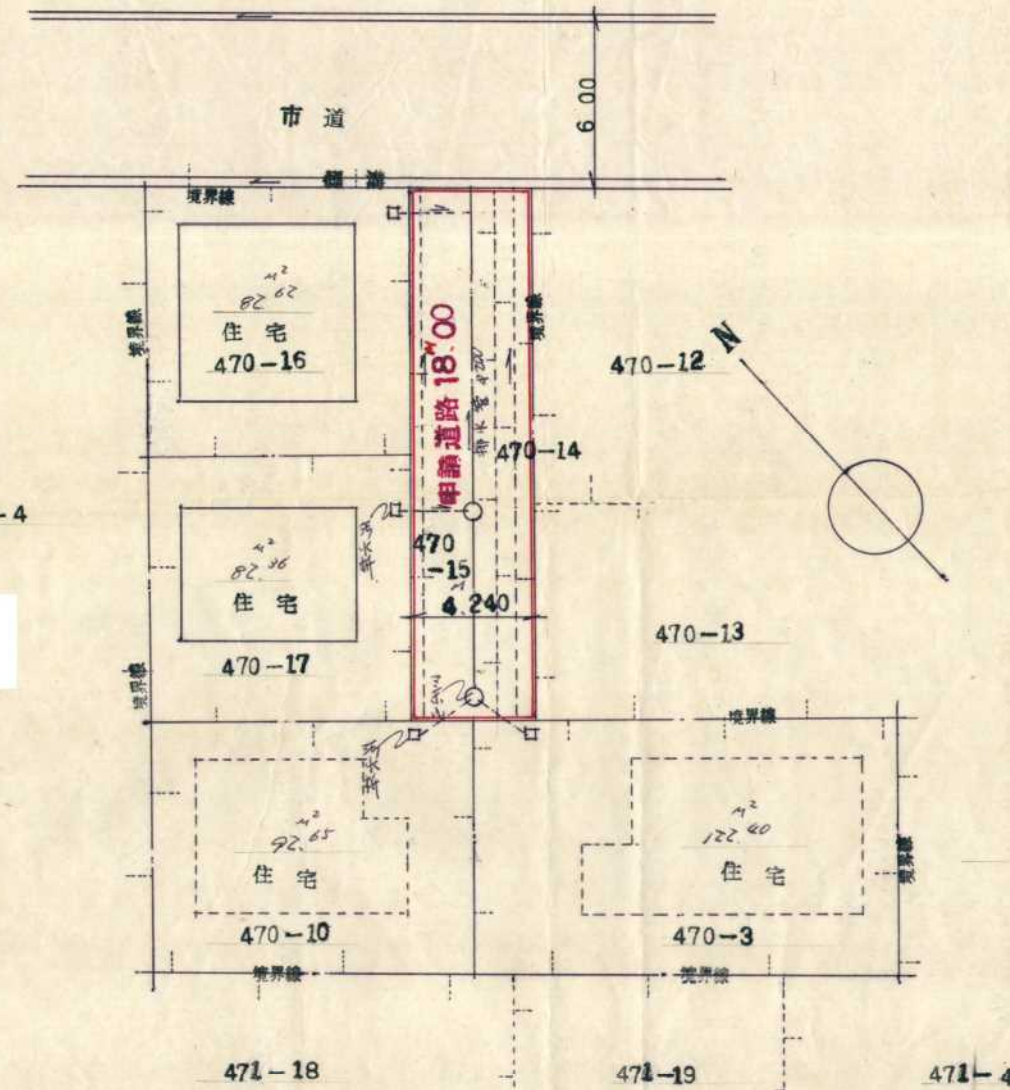
申請する道路の位置 (未着) 今後予定する道路 既存建築物 (用途を記入)

標識の位置 地番界 予定建築物 (用途を記入)

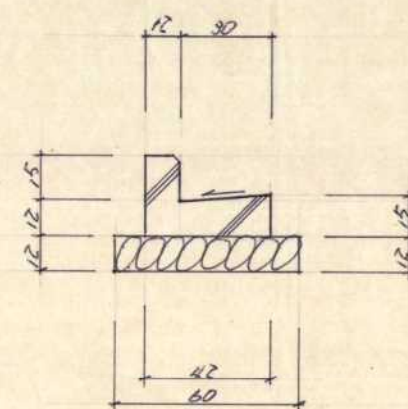
下水・側溝等 敷地界

〔注意〕

- 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利 (所有権借地権等) をそれぞれ記入すること。
- 図面にも地番号、権利の種類及び氏名を記入すること。
- 附近見取図・道路図及び標準断面図を記載し、方位は一致させること。
- 延長は、幅員別に記入すること。
- 本用紙のみで記入できない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と割印して追加すること。
- 申請書 (正・副) には本用紙 (追加紙を含む) のコピーを添付し、本用紙は別に (同時に) 提出すること。



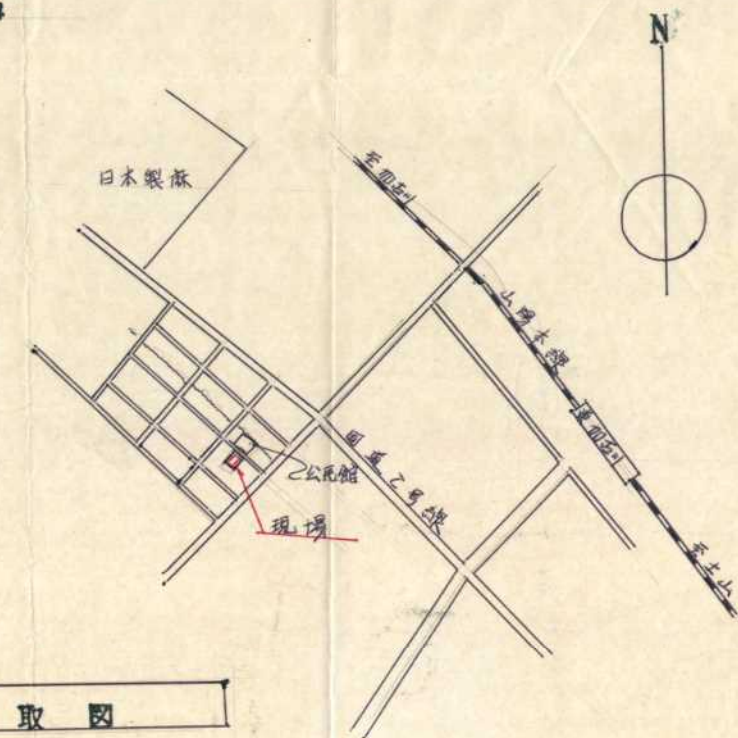
平面図 1:200



標準断面図 1:20



道路断面図 1:50



見取図

指定年月日・番号	昭和49年12月14日 加士第49-20号
告示年月日・番号	昭和 年 月 日 第 号

承 諾 書

この図面記載のとおり道路の位置の指定・変更・廃止を承諾します。

昭和49年11月16日

(申請者)

殿

道路の幅員	4 M	道路の延長	32.4 M	道路の面積	157.010
-------	-----	-------	--------	-------	---------

工事着手日	昭和49年12月1日	工事完了日	昭和49年12月31日
-------	------------	-------	-------------

道路管理者住所氏名		電話	
-----------	--	----	--

道路となる土地の地名地番	地目	権利の種類	住 所	氏 名
--------------	----	-------	-----	-----

印 市平町新左衛門町2703-1 宅地

(上記承諾に関する特記事項を記入してください。)

備

考

図面作成者住所氏名

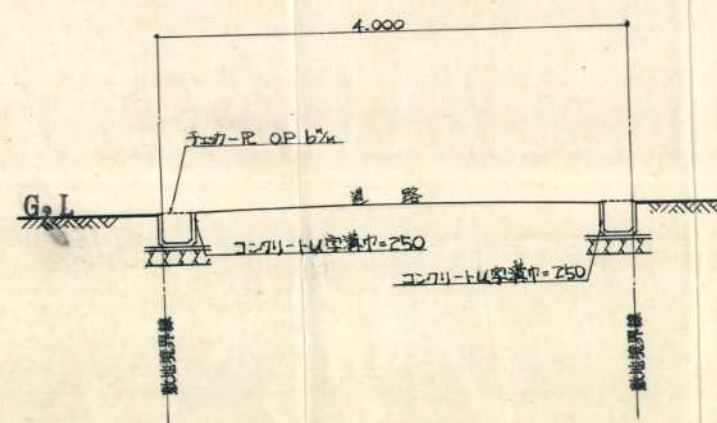
印

凡 例

方 位	→	既存道路及び既指定道路 (年月日・番号記入)	市町村界	-----
申請する道路の 位置(米書)	延長	今後予定する道路	既存建築物 (用途を記入)	□
標識の位置	⊕	地 番 界	予定建築物 (用途を記入)	□
下水・側溝等	→	敷 地 界	-----	

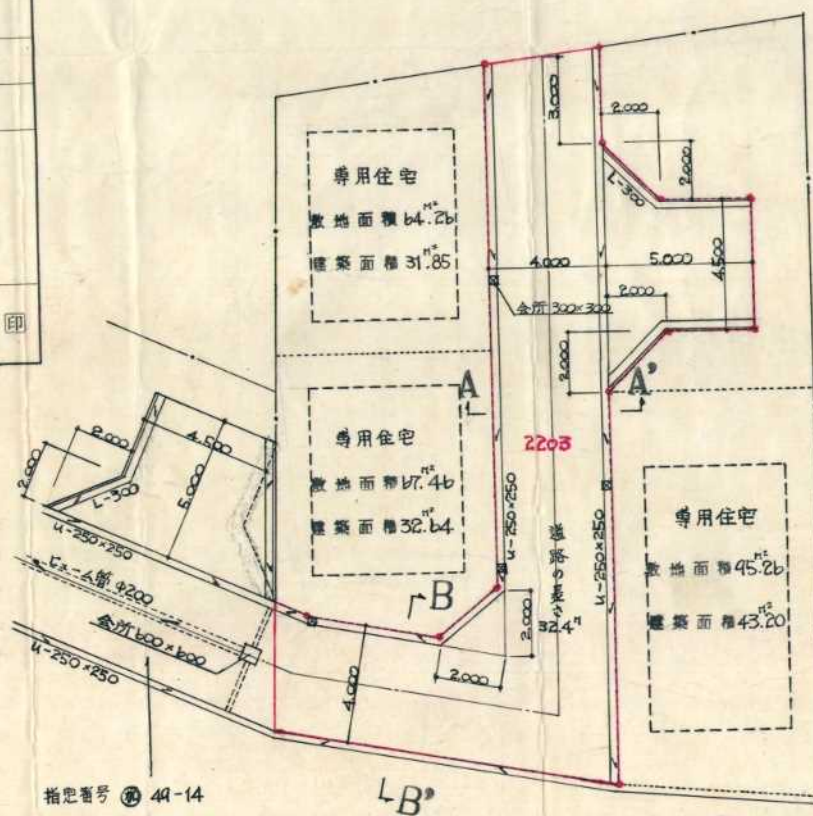
〔注 意〕

- 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利(所有権地権等)をそれぞれ記入すること。
- 図面にも地番号、権利の種類及び氏名を記入すること。
- 附近見取図・道路図及び標準断面図を記載し、方位は一致させること。
- 延長は、幅員別に記入すること。
- 本用紙のみで記入できない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と割印して追加すること。
- 申請書(正・副)には本用紙(追加紙を含む)のコピーを添付し、本用紙は別に(同時に)提出すること。

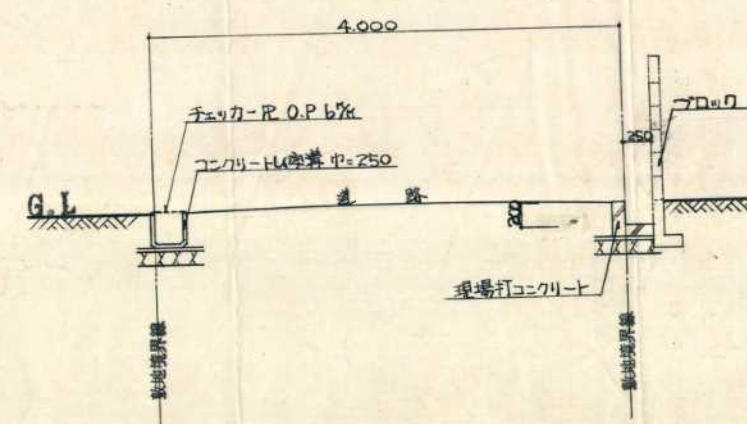


A-A'断面図 S=1:50

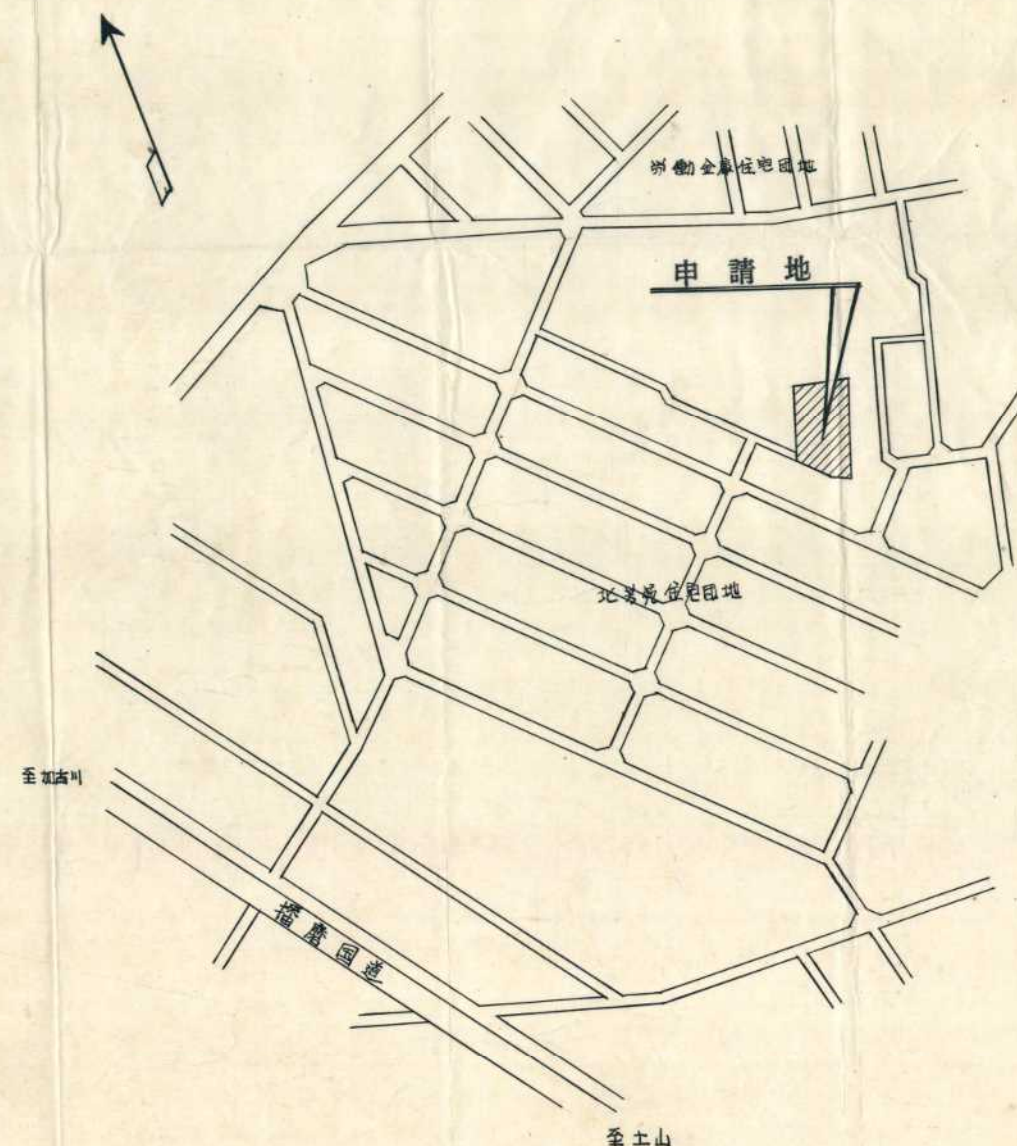
道路面積	157.010
団地面積	443.493



道路図 S=1:200



B-B'断面図 S=1:50



附近見取図

指定番号 49-14

指定年月日 昭和49年11月8日

桜井政文

指定年月日・番号	昭和49年12月20日 加49-21
告示年月日・番号	昭和 年 月 日 第 号

承 諾 書

この図面記載のとおり道路の位置の指定・変更・廃止を承諾します。

昭和49年10月30日

(申請者)

殿

道路の幅員	4.00 M	道路の延長	39.80 M	道路の面積	199.56 ^m 2
-------	--------	-------	---------	-------	-----------------------

工事着手予定期日	昭和49年11月1日	工事完了予定期日	昭和49年11月30日
----------	------------	----------	-------------

道路管理者住所氏名		電話		番	
-----------	--	----	--	---	--

道路となる土地の地名地番	地 目	権利の種類	住 所	氏 名	印
--------------	-----	-------	-----	-----	---

加古川市尾上町安田 字成尾 59-4	田				
-----------------------	---	--	--	--	--

全所 59-5	宅地				
---------	----	--	--	--	--

全所 60-1	田				
---------	---	--	--	--	--

全所 60-4	宅地				
---------	----	--	--	--	--

全所 60-5	宅地				
---------	----	--	--	--	--

全所 60-6	宅地				
---------	----	--	--	--	--

全所 60-7	宅地				
---------	----	--	--	--	--

(上記承諾に関する特記事項を記入してください。)

備
考

図面作成者住所氏名

凡 例

方 位  既存道路及び既指定道路 (年月日・番号記入)  市町村界 

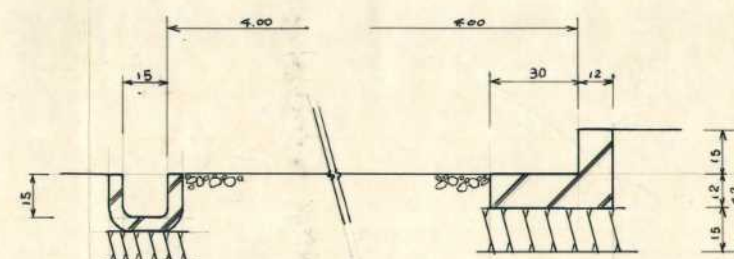
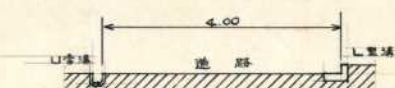
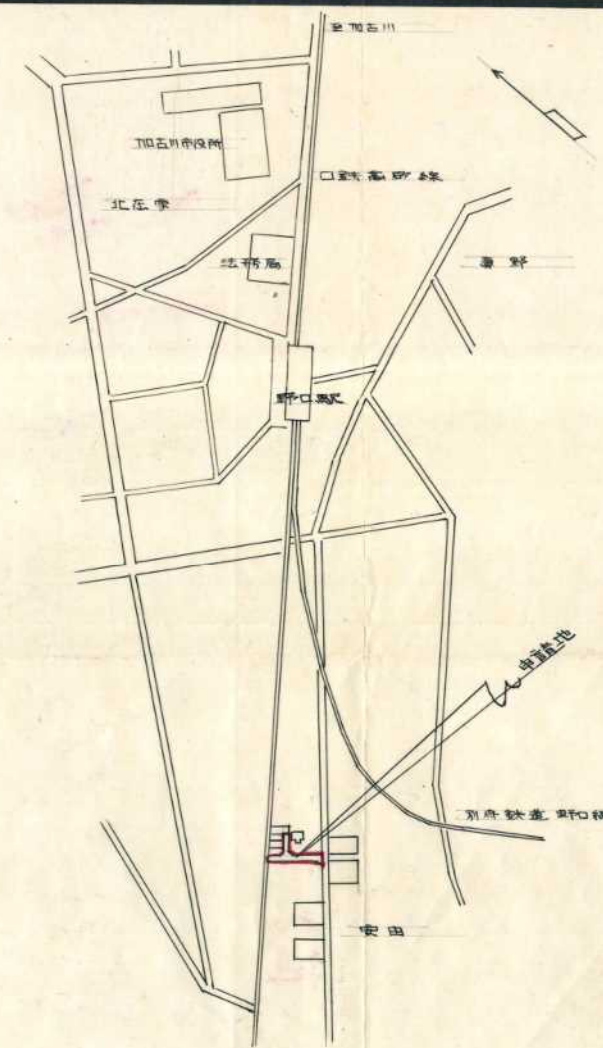
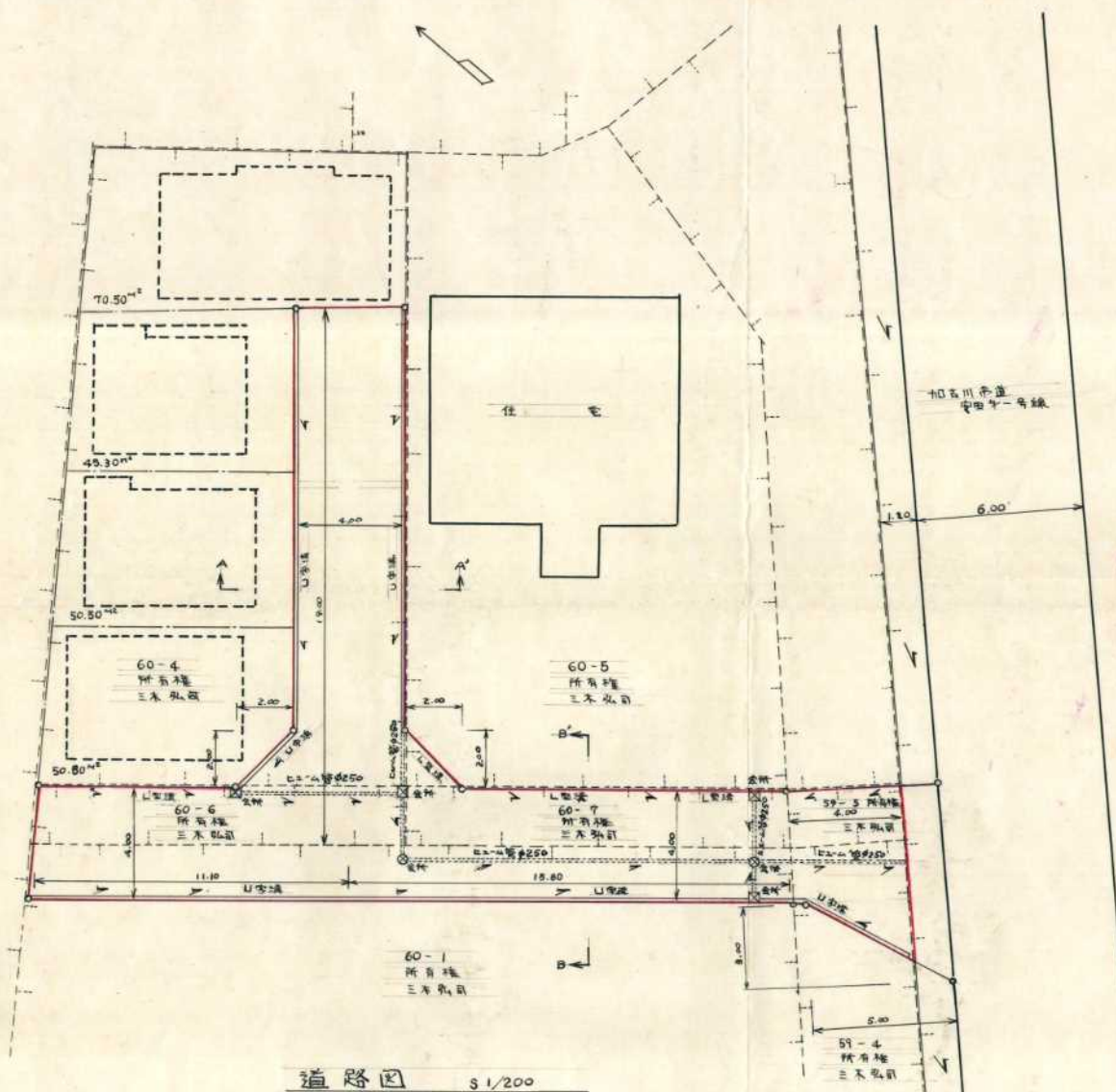
申請する道路の位置 (朱書き)  今後予定する道路  既存建築物 (用途を記入) 

標識の位置  地 番 界  予定建築物 (用途を記入) 

下水・側溝等  敷 地 界 

〔注 意〕

- 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利（所有権借地権等）をそれぞれ記入すること。
- 図面にも地番号、権利の種類及び氏名を記入すること。
- 附近見取図・道路図及び標準断面図を記載し、方位は一致させること。
- 延長は、幅員別に記入すること。
- 本用紙のみで記入できない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と割印して追加すること。
- 申請書（正・副）には本用紙（追加紙を含む）のコピーを添付し、本用紙は別に（同時に）提出すること。



指定年月日・番号	昭和50年2月27日 第49-22号
告示年月日・番号	昭和 年 月 日 第 号

承 諾 書

この図面記載のとおり道路の位置の指定・変更・廃止を承諾します。

昭和49年12月 日

(申請者) 銀泉工業株式会社 殿
代表取締役 森田 一郎

道路の幅員 4.25 M 道路の延長 1780 M 道路の面積 82.92m²

工事着手予定期日 昭和49年12月20日 工事完了予定期日 昭和50年1月19日

道路管理者住所氏名 神奈川県横浜市磯子区岡本6丁目2-23
銀泉工業(株) 森田 一郎

道路となる土地の地名地番 地 目 権利の種類 住 所

加古川市別所町
石町 64-2 宅地
同所 65 宅地

(上記承諾に関する特記事項を記入してください。)

備 考

図面作成者住所氏名

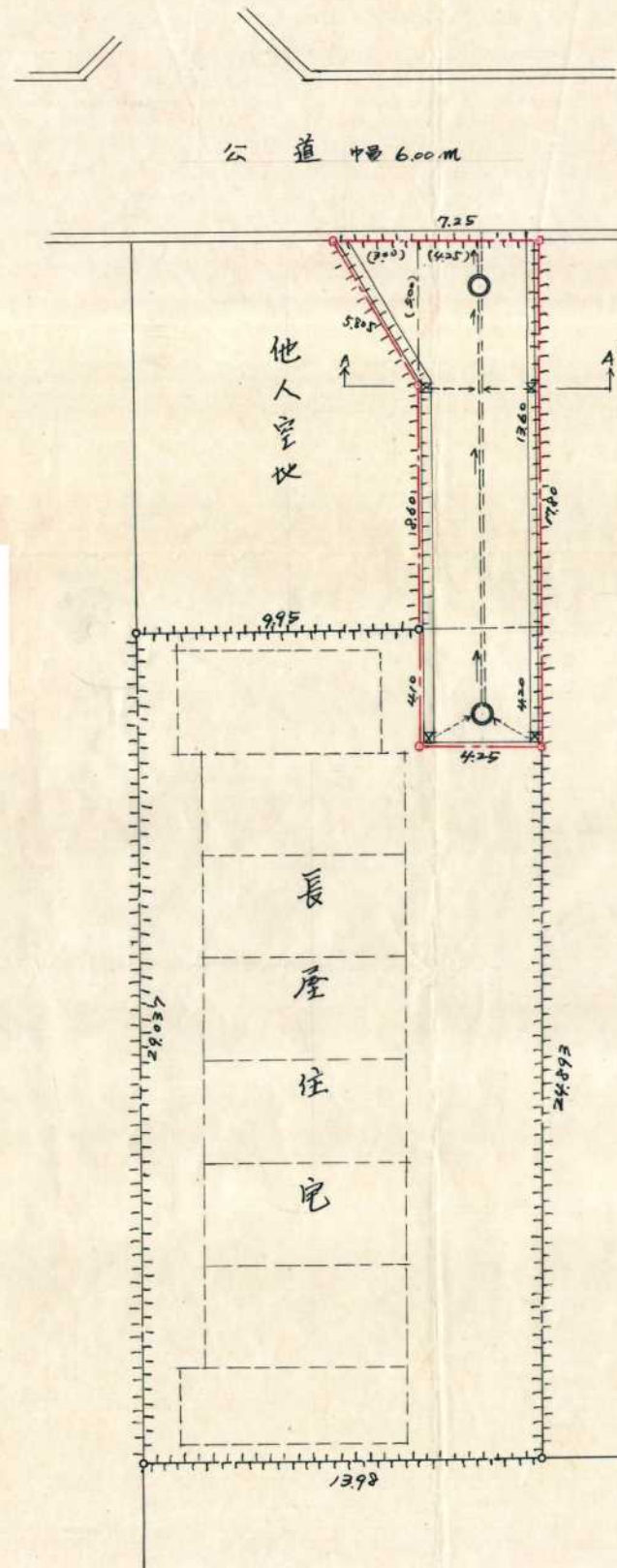
印

凡 例

方 位 → 既存道路及び既指定道路 (年月日・番号記入) 市町村界 ---
申請する道路の位置 (未書) 延長 今後予定する道路 既存建築物 (用途を記入)
標識の位置 ⊕ 地 番 界 予定建築物 (用途を記入)
下水・側溝等 数 地 界 ---

〔注 意〕

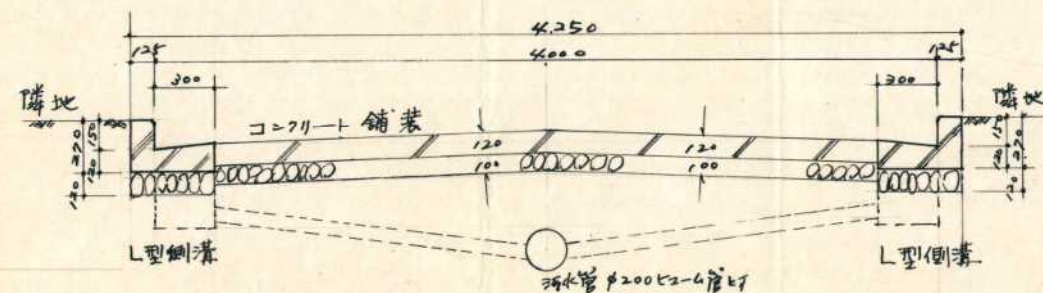
- 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利(所有権借地権等)をそれぞれ記入すること。
- 図面にも地番号、権利の種類及び氏名を記入すること。
- 附近見取図・道路図及び標準断面図を記載し、方位は一致させること。
- 延長は、幅員別に記入すること。
- 本用紙のみで記入できない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と割印して追加すること。
- 申請書(正・副)には本用紙(追加紙を含む)のコピーを添付し、本用紙は別に(同時に)提出すること。



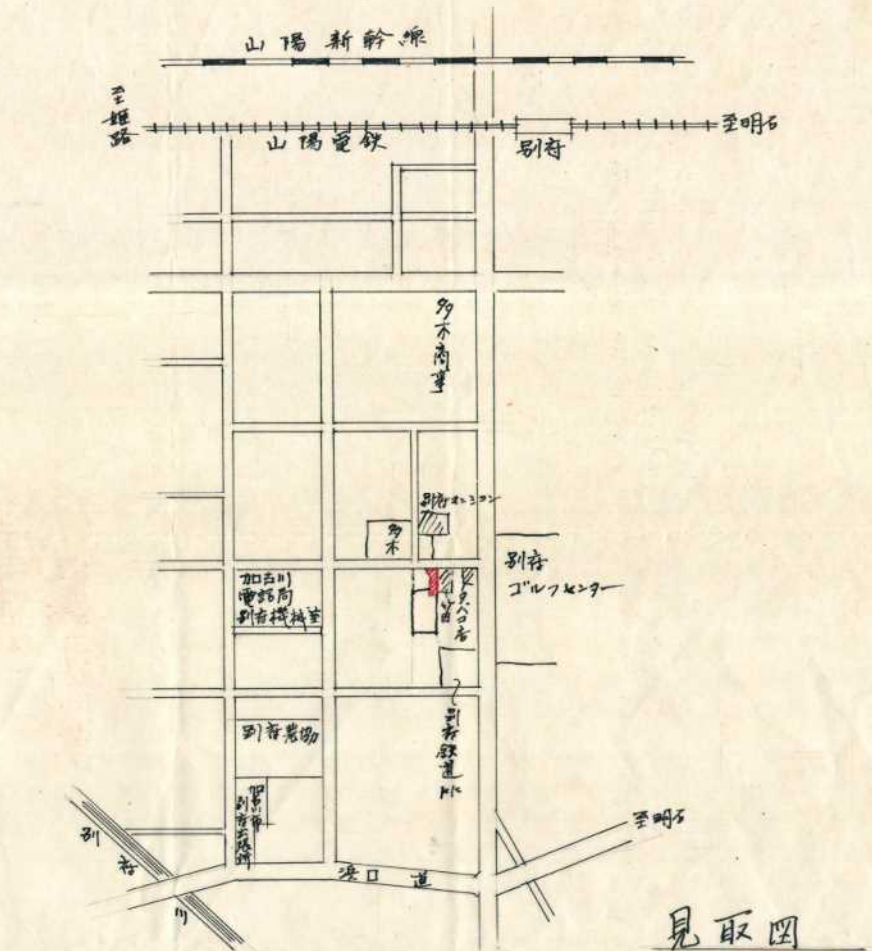
平面図 1/200

凡 例

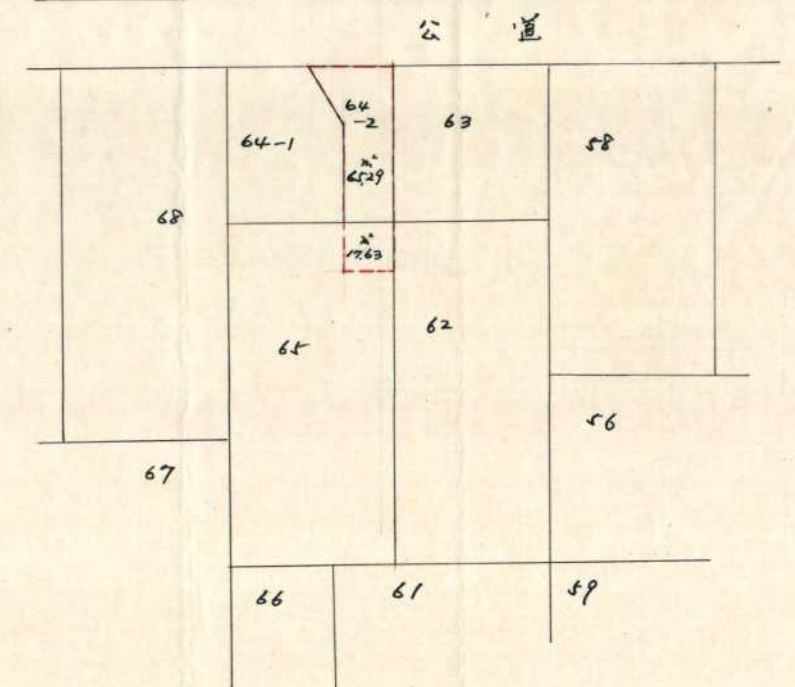
○ はφ45mmマンホールの
--- はφ200mm2-4管
□ は南折300mm×300mm
--- はφ100mm2-4管



A-A'断面図 1/30



見取図



字限図 1/500

指定年月日・番号	昭和49年12月27日 第49-23号
告示年月日・番号	昭和 年 月 日 第 号

承 諾 書

この図面記載のとおり道路の位置の指定・変更・廃止を承諾します。

昭和49年 月 日

(申請者)

殿

道路の幅員 4.240 M 道路の延長 23.450 M 道路の面積 99.585 m^2

工事着手日 昭和49年 月 日 工事完了日 昭和49年 月 日

道路管理者住所氏名

電話

加古川市加古川町南備後字三味東 宅地

加古川市加古川町南備後水組委員長 川口前

(上記承諾に関する特記事項を記入してください。)

図面作成者住所氏名

凡 例

方 位  既存道路及び既指定道路 (年月日・番号記入)  市町村界 

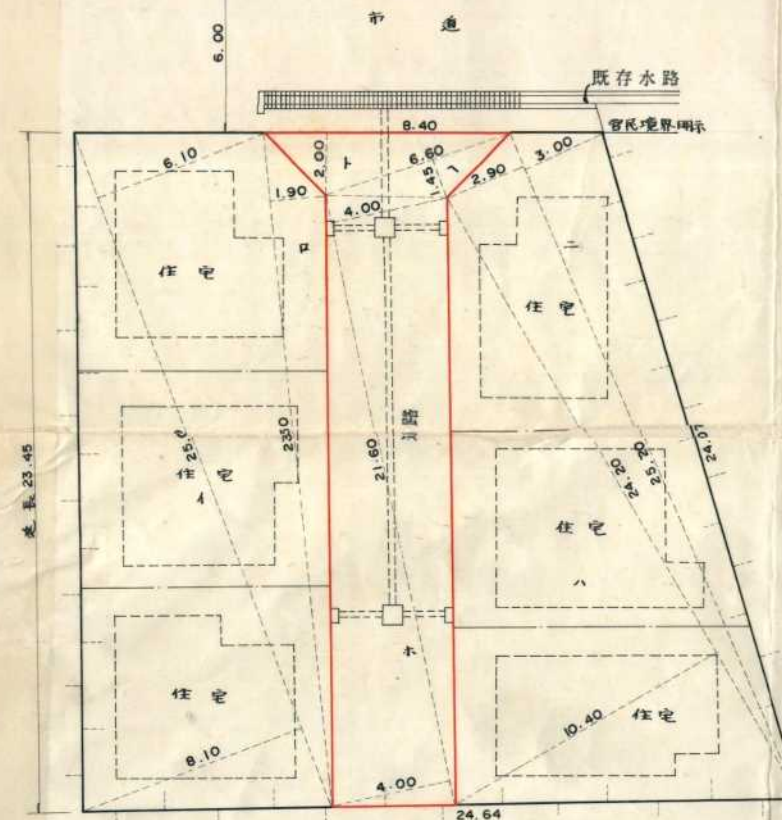
申請する道路の位置 (未着)  今後予定する道路  既存建築物 (用途を記入) 

標識の位置  地 番 界  予定建築物 (用途を記入) 

下水・側溝等  敷 地 界 

〔注 意〕

- 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利(所有権、借地権等)をそれぞれ記入すること。
- 図面にも地番号、権利の種類及び氏名を記入すること。
- 附近見取図・道路図及び標準断面図を記載し、方位は一致させること。
- 延長は、幅員別に記入すること。
- 本用紙のみで記入できない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と割印して追加すること。
- 申請書(正・副)には本用紙(追加紙を含む)のコピーを添付し、本用紙は別に(同時に)提出すること。



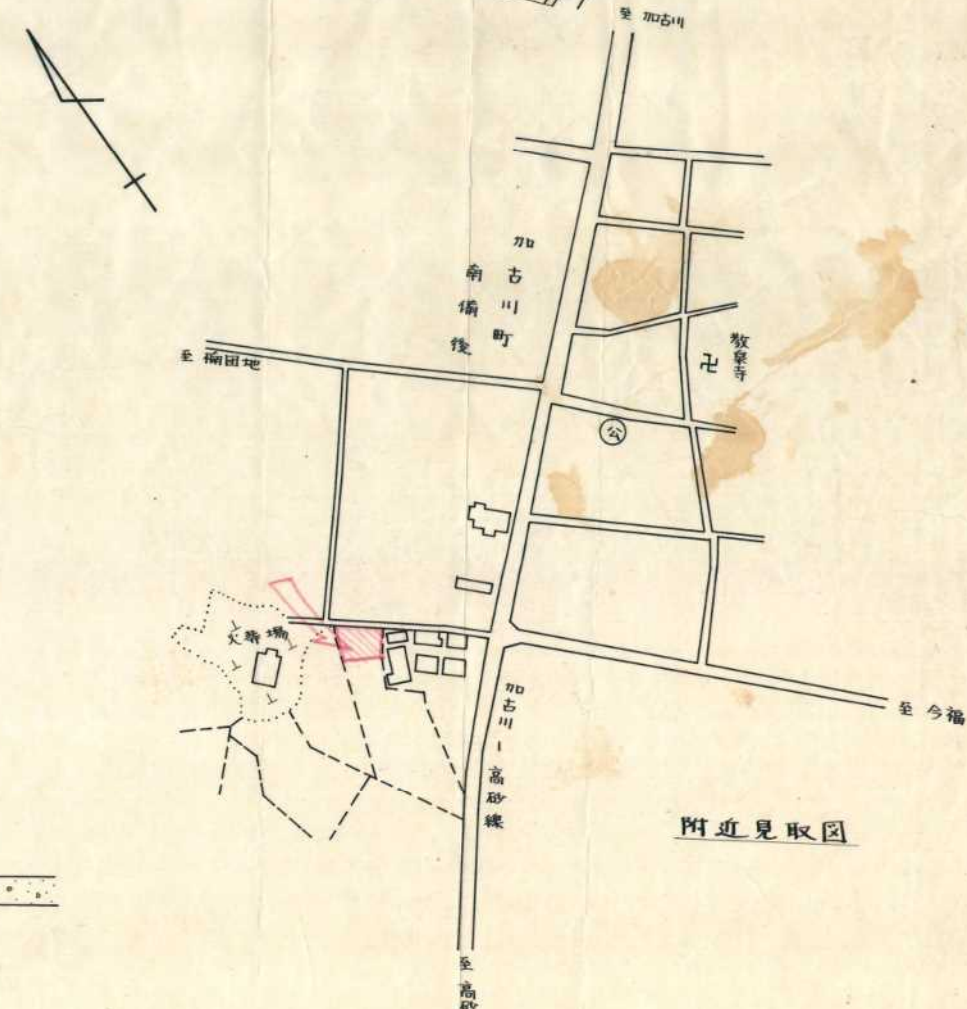
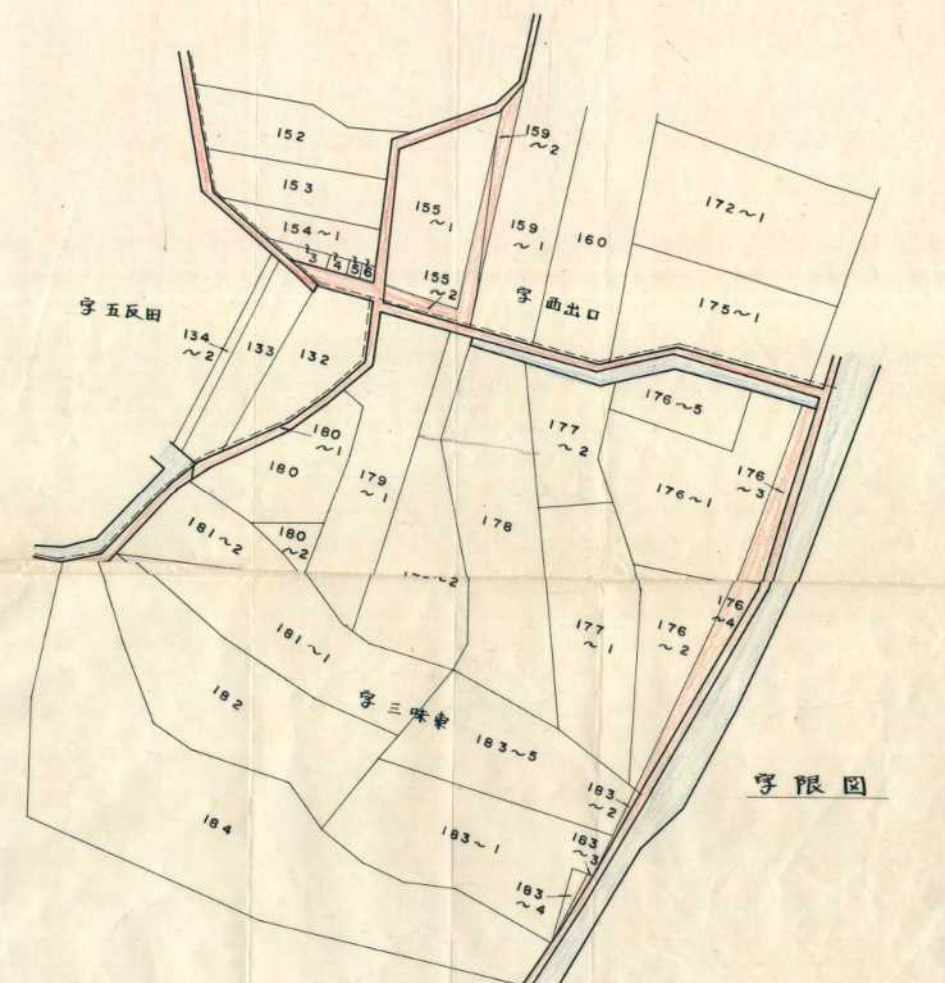
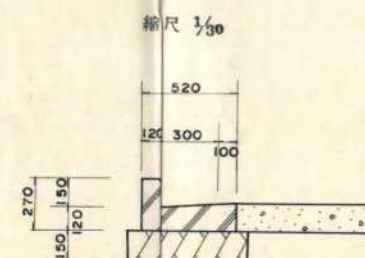
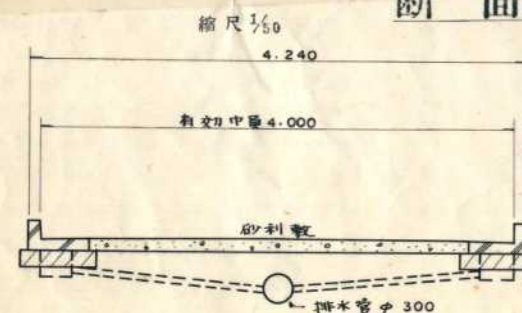
求 積 表

A 道路				
ホ	(4.00 + 4.00)	x	21.60	= 172.80
ハ	1.45	x	6.60	= 9.57
ト	2.00	x	8.40	= 16.80
A 小 計	199.17	x	1/2	= 99.585 m^2

B 宅 地				
A	(6.10 + 8.10)	x	25.00	= 355.00
ロ	1.90	x	23.50	= 44.65
ハ	10.40	x	24.20	= 251.68
ニ	(2.90 + 3.00)	x	25.20	= 148.68
B 小 計	800.01	x	1/2	= 400.005 m^2

$$A + B = 99.585 + 400.005 = 499.59 \text{ } m^2$$

断 面 図



附近見取図

指定年月日・番号	昭和50年1月28日	第49-24号
告示年月日・番号	昭和 年 月 日	第 号

承 諾 書			
この図面記載のとおり道路の位置の指定・変更・廃止を承諾します。			
昭和 年 月 日			
(申請者)		殿	
道路の幅員	2.24 M	道路の延長	20.6 M
道路の面積	97.6 M ²		
工事着手日	昭和 年 月 日	工事完了日	昭和 年 月 日
道路管理者住所氏名 加古川市平岡町二保705-5 青木木茂住宅株式会社 青木忠信 電話 0794 23,2150 番			
道路となる土地の地名地番	地 目	権利の種類	住 所 氏 名
加古川市平岡町 新在家字西向413-6	田		
(上記承諾に関する特記事項を記入してください。)			
備 考			
図面作成者住所氏名			

凡 例

方 位 → 既存道路及び既指定道路 (年月日・番号記入) 市 町 村 界 - - - - -

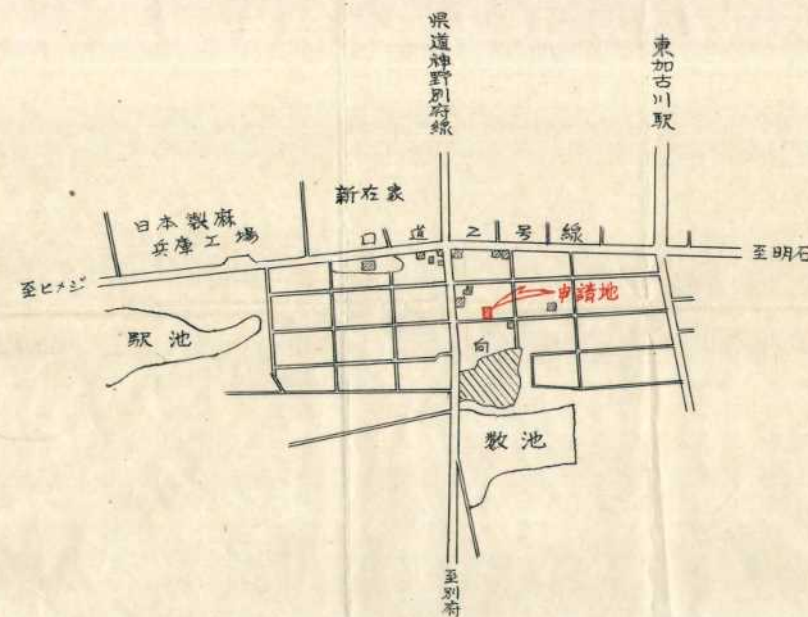
申請する道路の位置 (朱書) 延長 今後予定する道路 - - - - - 既存建築物 (用途を記入) □

標識の位置 ⊕ 地 番 界 - - - - - 予定建築物 (用途を記入) □

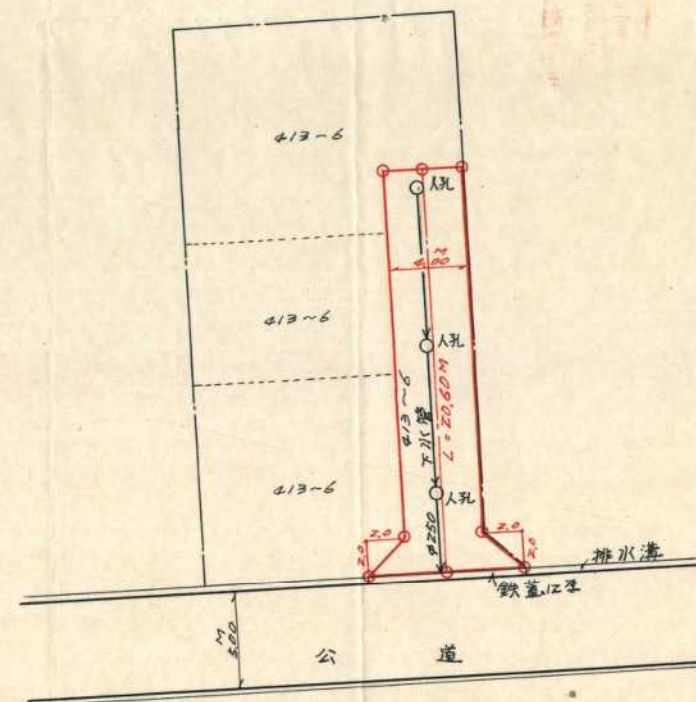
下水・側溝等 散 地 界 - - - - -

- 〔注 意〕
- 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利 (所有権借地権等) をそれぞれ記入すること。
 - 図面にも地番号、権利の種類及び氏名を記入すること。
 - 附近見取図・道路図及び標準断面図を記載し、方位は一致させること。
 - 延長は、幅員別に記入すること。
 - 本用紙のみで記入できない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と割印して追加すること。
 - 申請書 (正・副) には本用紙 (追加紙を含む) のコピーを添付し、本用紙は別に (同時に) 提出すること。

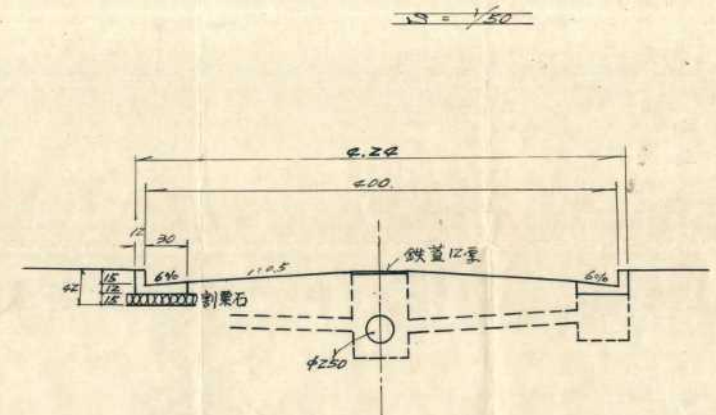
見 取 図



平 面 図



断 面 図



敷地面積 416.0 M²
 道路面積 97.6 M²
 道路幅 2.24, 延長 20.60

指定年月日・番号	昭和50年2月19日 加第49-25号
告示年月日・番号	昭和 年 月 日 第 号

承 諾 書

この図面記載のとおり道路の位置の指定・変更・廃止を承諾します。

昭和 年 月 日

(申請者)

ムラオ建設株式会社
代表取締役 村尾泰慶 殿

道路の幅員	4.20 M	道路の延長	26.6 M	道路の面積	120.88 M ²
-------	--------	-------	--------	-------	-----------------------

工事着手日	昭和49年8月20日	工事完了日	昭和49年9月20日
-------	------------	-------	------------

道路管理者住所氏名	尾崎市生津字角屋11 ムラオ建設株式会社 代表取締役 村尾泰慶 電話 421-4928 番
-----------	--

道路となる土地の地名地番	地 目	権利の種類	住 所	氏 名
--------------	-----	-------	-----	-----

加古川市加古川町河原町420-1	宅地			
加古川市加古川町河原町420-4	宅地			
加古川市加古川町河原町420-15	宅地			

加古川市加古川町河原町421-1	宅地			
------------------	----	--	--	--

(上記承諾に関する特記事項を記入してください。)

備

考

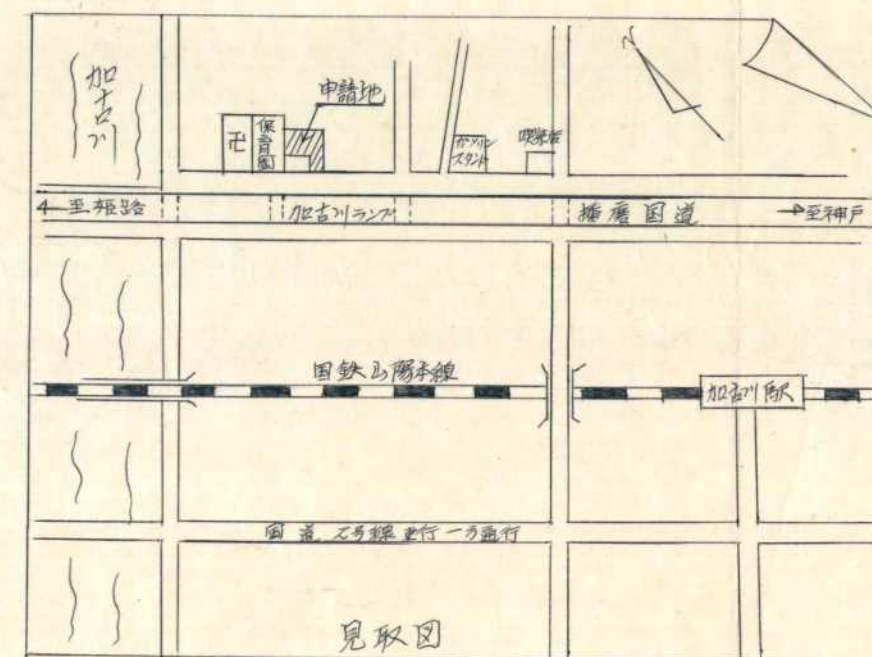
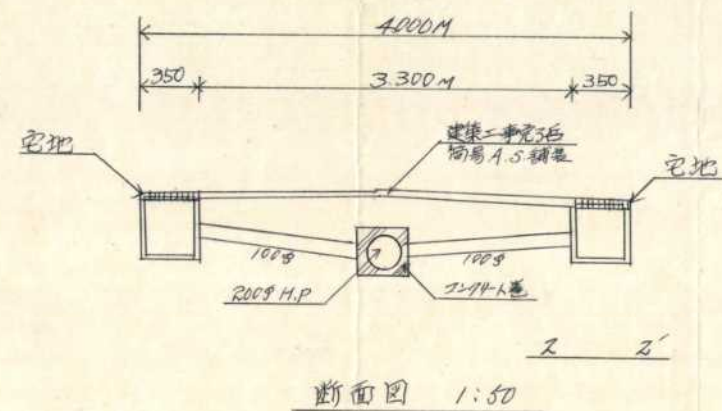
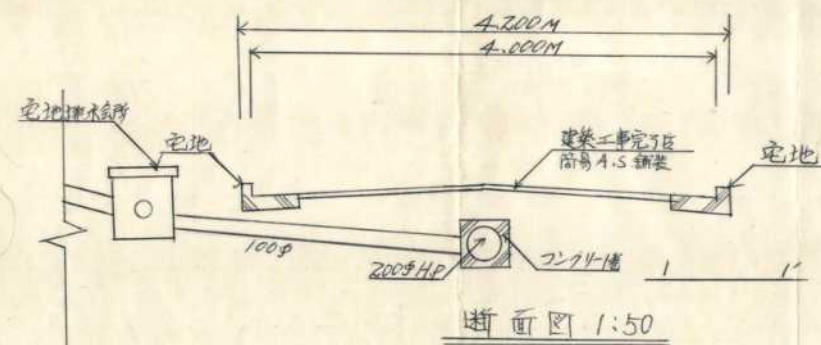
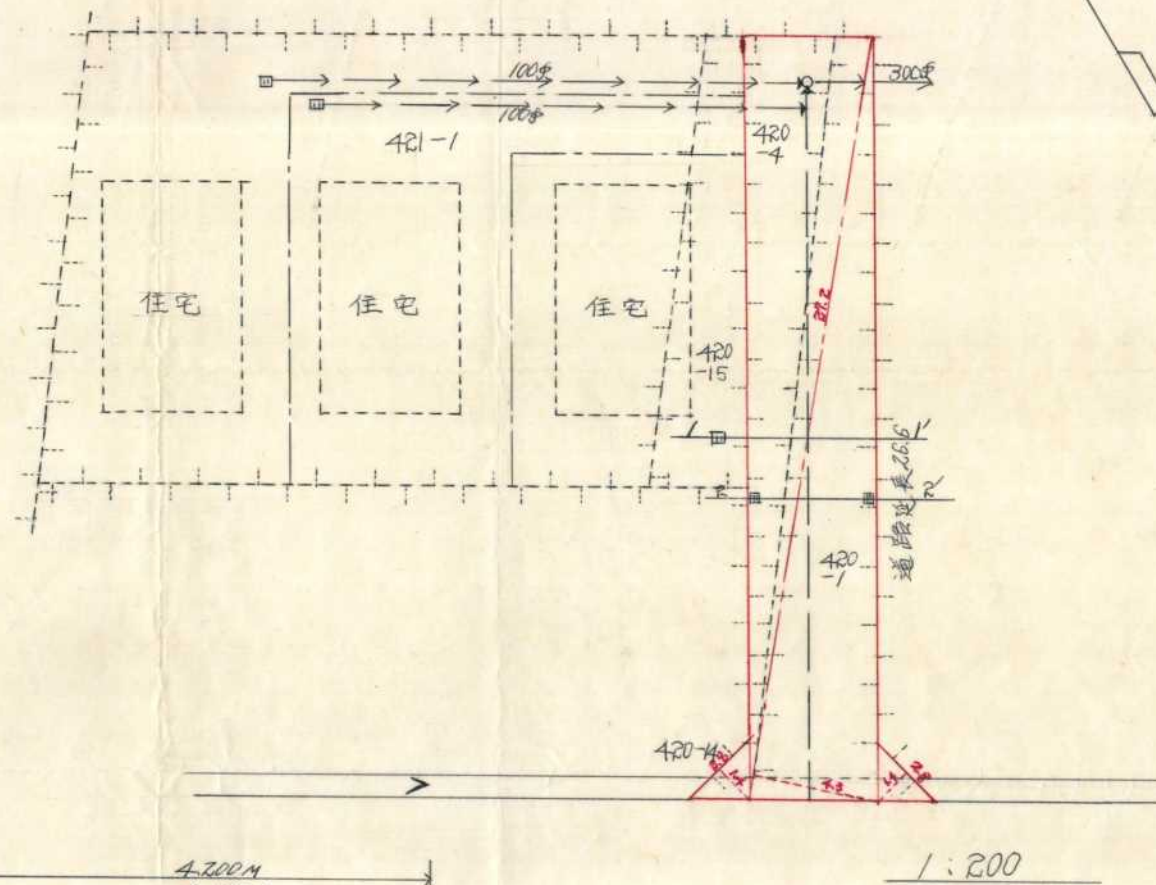
図面作成者住所氏名

凡 例

方 位	→	既存道路及び既指定道路 (年月日・番号記入)	市町村界	-----
申請する道路の 位置(未着)	-----	今後予定する道路	既存建築物 (用途を記入)	□
標識の位置	⊕	地 番 界	予定建築物 (用途を記入)	□
下水・側溝等	→	敷 地 界		

〔注 意〕

- 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利(所有権借地権等)をそれぞれ記入すること。
- 図面にも地番号、権利の種類及び氏名を記入すること。
- 附近見取図・道路図及び標準断面図を記載し、方位は一致させること。
- 延長は、幅員別に記入すること。
- 本用紙のみで記入できない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と割印して追加すること。
- 申請書(正・副)には本用紙(追加紙を含む)のコピーを添付し、本用紙は別に(同時に)提出すること。



指定年月日・番号	昭和50年2月22日 加土第49-26号
告示年月日・番号	昭和 年 月 日 第 号

承 諾 書

この図面記載のとおり道路の位置の指定・変更・廃止を承諾します。

昭和 年 月 日

(申請者)

殿

道路の幅員	4.24 M	道路の延長	19.00 M	道路の面積	84.50 m ²
-------	--------	-------	---------	-------	----------------------

工事着手日	昭和 年 月 日	工事完了日	昭和 年 月 日
-------	----------	-------	----------

道路管理者住所氏名		電話	
-----------	--	----	--

道路となる土地の地名地番	地 目	権利の種類	住 所	氏 名
--------------	-----	-------	-----	-----

加古川市加古川町 美乃利字福井627-5	宅地			
-------------------------	----	--	--	--

加古川市加古川町 美乃利字福井637-2	宅地			
-------------------------	----	--	--	--

加古川市加古川町 美乃利字福井637-3	宅地			
-------------------------	----	--	--	--

(上記承諾に関する特記事項を記入してください。)

備
考

図面作成者住所氏名

印

凡 例

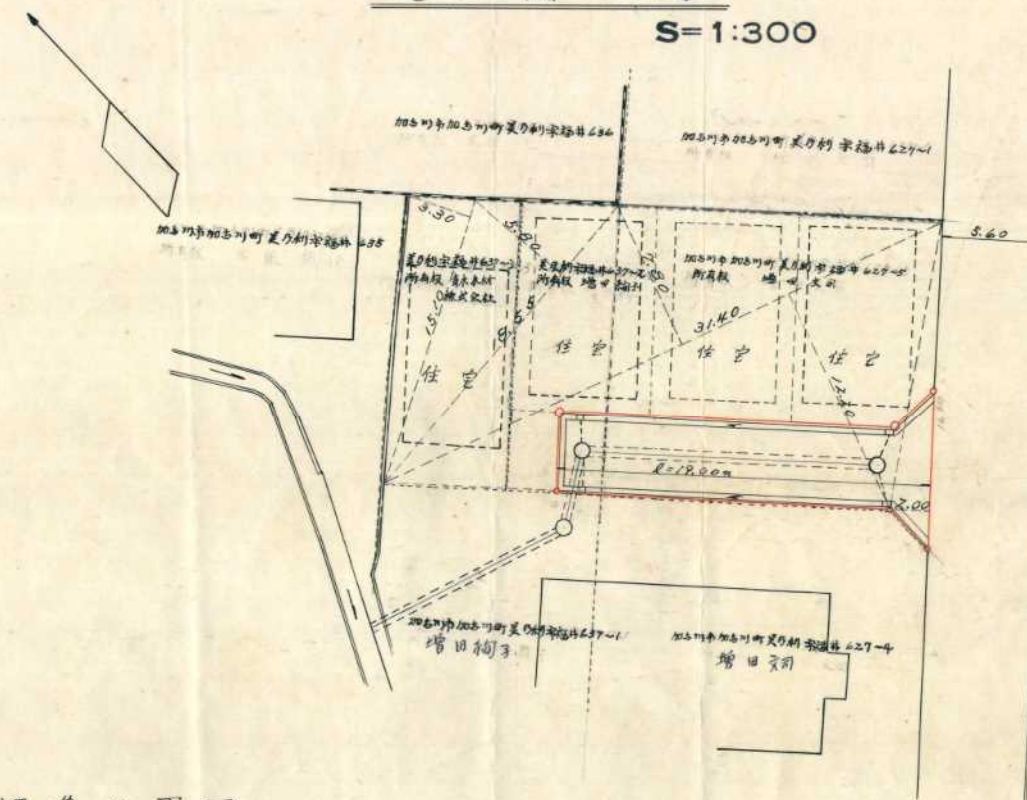
方 位	→	既存道路及び既指定道路 (年月日・番号記入)	市 町 村 界	-----
申請する道路の 位置(未書)	---	今後予定する道路	既存建築物 (用途を記入)	□
標識の位置	⊕	地 番 界	予定建築物 (用途を記入)	□
下水・側溝等	---	敷 地 界		

〔注 意〕

- 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利(所有権借地権等)をそれぞれ記入すること。
- 図面にも地番号、権利の種類及び氏名を記入すること。
- 附近見取図・道路図及び標準断面図を記載し、方位は一致させること。
- 延長は、幅員別に記入すること。
- 本用紙のみで記入できない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と割印して追加すること。
- 申請書(正・副)には本用紙(追加紙を含む)のコピーを添付し、本用紙は別に(同時に)提出すること。

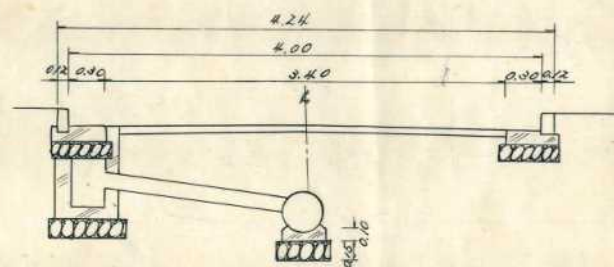
道 路 図

S=1:300



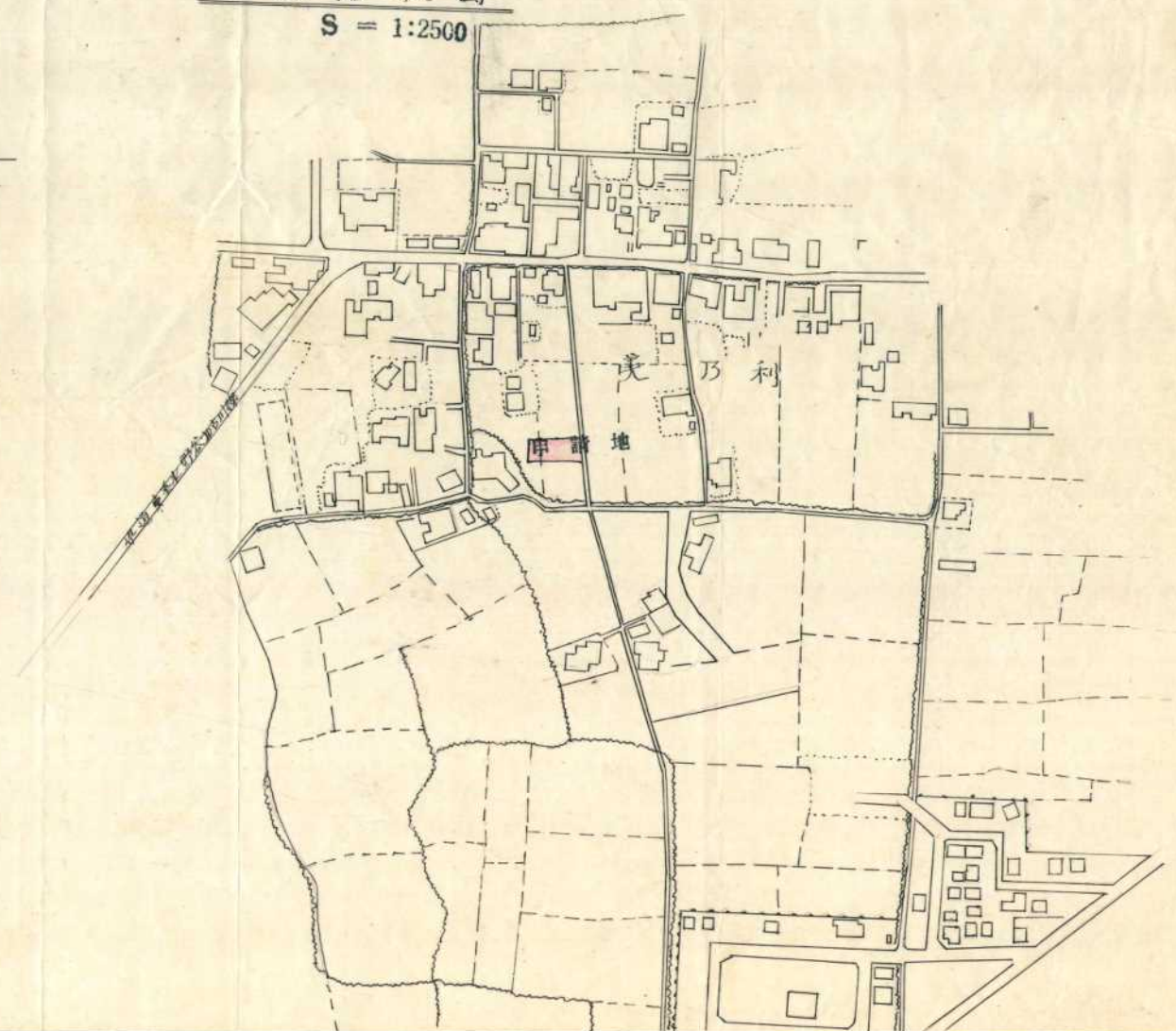
標準断面図

S=1:50



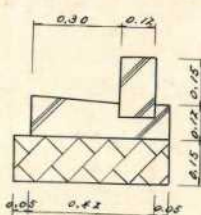
附近見取図

S=1:2500



L型溝詳細図

S=1:20



指定年月日・番号	昭和50年3月29日 第49-28号
告示年月日・番号	昭和 年 月 日 第 号

承 諾 書

この図面記載のとおり道路の位置の指定・変更・廃止を承諾します。

昭和50年3月18日

(申請者)

殿

道路の幅員 4.240 M 道路の延長 35.0 M 道路の面積 152.102 ㎡

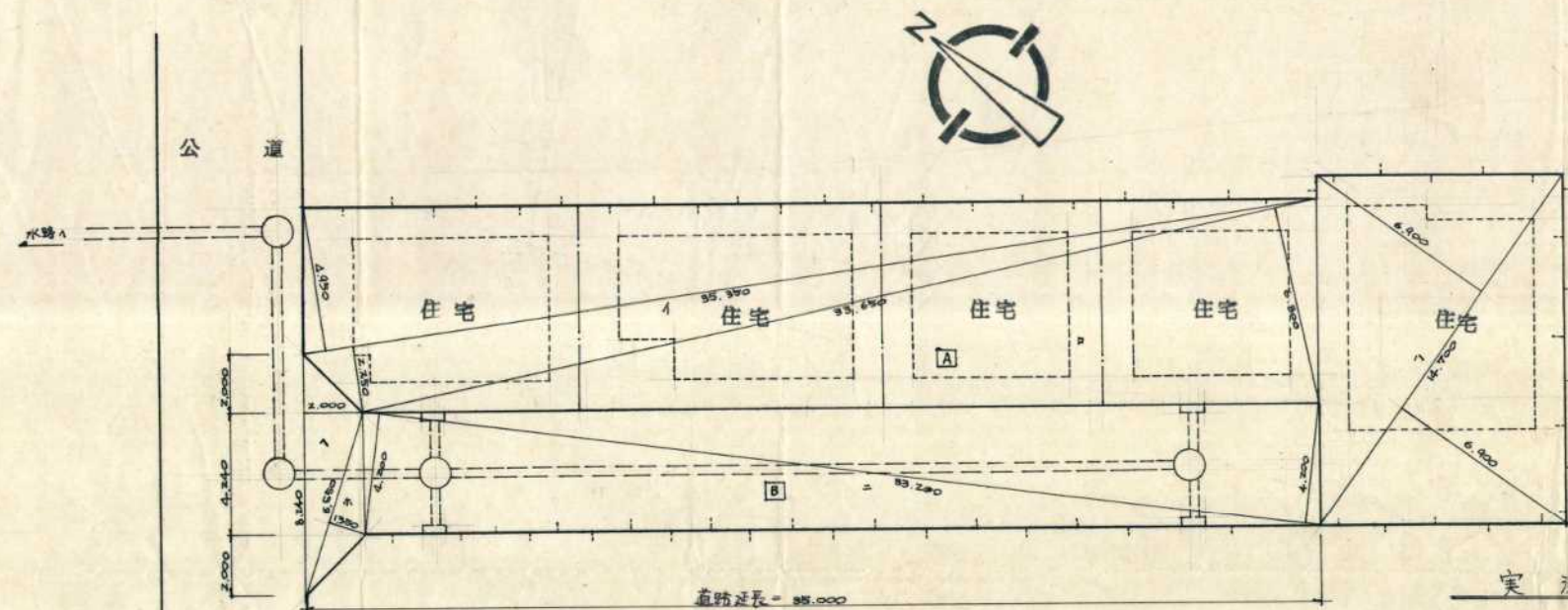
工事着手予定期日 昭和50年3月20日 工事完了予定期日 昭和50年3月31日

道路管理者住所氏名 電話 番

道路となる土地の地名地番 地 目 権利の種類 住 所 氏 印

加古川市加古川町東津 宅地 印

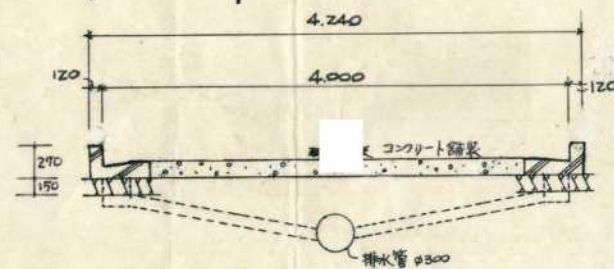
字 横手 787-4



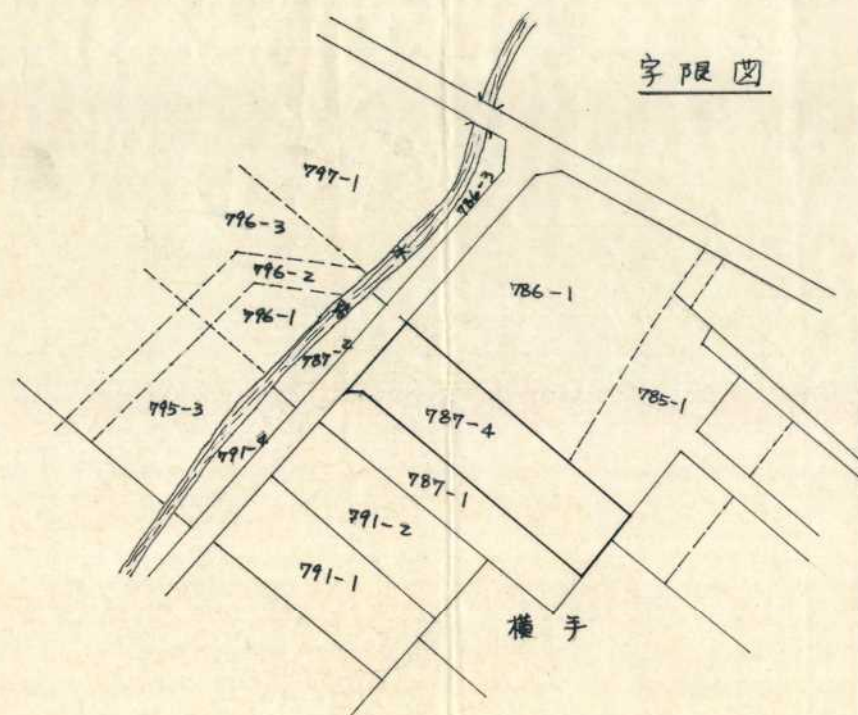
実測図 1:200

求積表

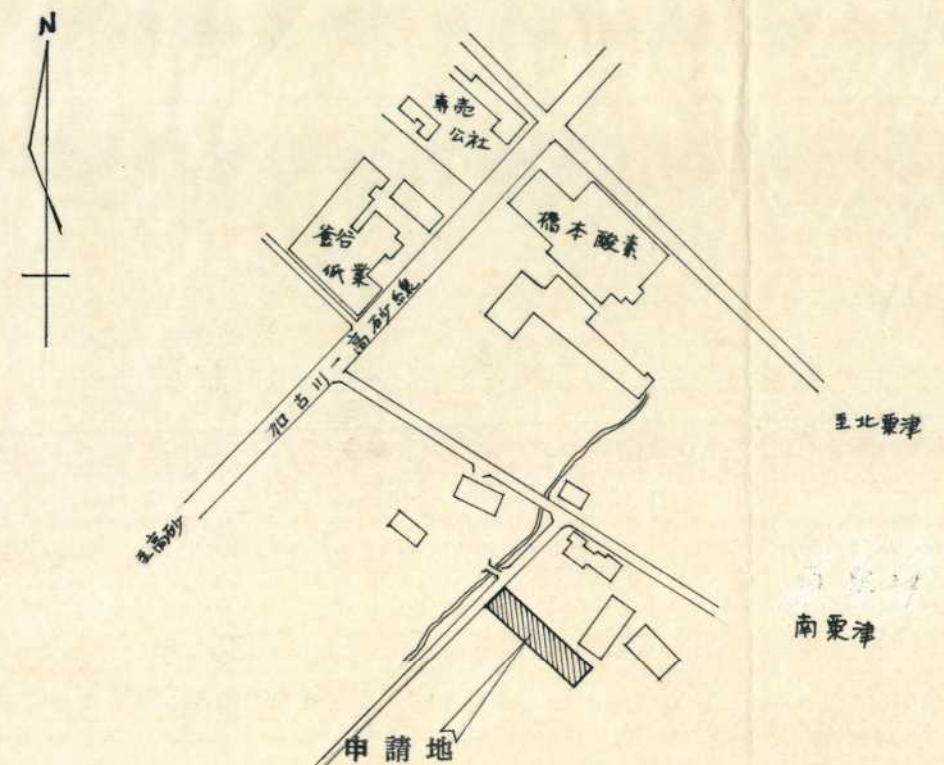
A 宅地		B 道路	
イ	35.950 × (4.850 + 2.250) = 254.520	ニ	33.200 × (4.200 + 4.200) = 278.880
ロ	33.650 × 6.800 = 228.820	ホ	6.550 × 1.350 = 8.843
ハ	14.700 × (6.900 + 6.900) = 202.860	ヘ	8.240 × 2.000 = 16.480
小計	686.200 × 1/2 = 343.100	小計	304.203 × 1/2 = 152.102
A + B		343.100 + 152.102 = 495.202 ㎡	



断面図 1:50



字限図



附近見取図

凡 例

方 位 既存道路及び既指定道路 (年月日・番号記入) 市 町 村 界

申請する道路の位置 (朱書) 今後予定する道路 既存建築物 (用途を記入)

標識の位置 地 番 界 予定建築物 (用途を記入)

下水・側溝等 敷 地 界

〔注 意〕

- 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利 (所有権借地権等) をそれぞれ記入すること。
- 図面にも地番号、権利の種類及び氏名を記入すること。
- 附近見取図・道路図及び標準断面図を記載し、方位は一致させること。
- 延長は、幅員別に記入すること。
- 本用紙のみで記入できない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作者の印で本用紙と割印して追加すること。
- 申請書 (正・副) には本用紙 (追加紙を含む) のコピーを添付し、本用紙は別に (同時に) 提出すること。